

(4) 人文学類

哲学(専門基礎科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB60111	哲学通論a		1	1.5	1・2	春ABC	木2	1C310	檜垣 良成	サンデルの白熱教室も参考にしながら、哲学の基本問題を考える(他専攻歓迎)。	★人文・文化学群コアカリキュラムとして履修できるのは比較文化、日本語・日本文学類生のみ。人文学類生は専門基礎科目にできる。
AB60121	哲学通論b		1	1.5	1・2	秋ABC	木2	1C310	檜垣 良成	サンデルの白熱教室も参考にしながら、引き続き哲学の基本問題を考える(他専攻歓迎)。	
AB60211	倫理学通論a		1	1.5	1・2	春ABC	火3	1H201	千葉 建	倫理学の基本的概念と方法について考察する。	
AB60221	倫理学通論b		1	1.5	1・2	秋ABC	火3	1H201	千葉 建	引き続き倫理学の基本的概念と方法について考察する。	★人文・文化学群コアカリキュラム 比較文化学類生、日本語・日本文学類生に限る。人文学類生は専門基礎科目。
AB60311	宗教学通論a		1	1.5	1・2	春ABC	月3	1H201	保呂 篤彦	世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。	★人文・文化学群コアカリキュラム 比較文化学類生、日本語・日本文学類生に限る。人文学類生は専門基礎科目。
AB60321	宗教学通論b		1	1.5	1・2	秋ABC	月3	1H201	保呂 篤彦	世界の諸宗教伝統や現代世界における宗教をめぐる諸問題に関する基本的な情報を提供するとともに、宗教研究(広義の宗教学)の諸相を概説する。	
AB60411	論理学a		1	1.5	1・2	春ABC	金4	1B302	上田 徹	論理学の講義(伝統的論理学から現代論理学へ)。	
AB60421	論理学b		1	1.5	1・2	秋ABC	金4	1B302	上田 徹	現代論理学の講義と演習。	
AB60511	日本思想a		1	1.5	1・2	春ABC	木4	1D201	伊藤 益	日本人にとって「愛」とはどのような事柄なのかを考察する。	G科目
AB60521	日本思想b		1	1.5	1・2	秋ABC	木4	1D201	伊藤 益	日本人の死生観を考察する。	G科目
AB60611	東洋思想a		1	1.5	1・2	春ABC	月6	1C306	小野 基	インドの古代の思想史を概観し、日本やアジア文化圏全般に深い影響を与えたインド思想、インド仏教思想に関する基礎知識を習得する。春学期は、初期ジャイナ教まで。	
AB60621	東洋思想b		1	1.5	1・2	秋ABC	月6	1C306	小野 基	インドの古代の思想史を概観し、日本やアジア文化圏全般に深い影響を与えたインド思想、インド仏教思想に関する基礎知識を習得する。秋学期は、初期仏教から大乘仏教の興起までを取り上げる。	
AB60711	西洋思想a		1	1.5	1・2					2017年度開講せず。	
AB60721	西洋思想b		1	1.5	1・2					2017年度開講せず。	

史学(専門基礎科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB70011	史学概論A		1	1.0	1	春A	水1,2	1D204	中野目 徹	日本史における歴史研究と歴史叙述の基本問題を考察する。歴史学とは、何を、どのように学ぶものかを考える。日本史研究における現代的な関心のあり方をみながら、そのためにはどのような「知」の集積が必要なのか、を理解する。	
AB70021	史学概論B		1	1.0	1	春BC	水1	1D204	上田 裕之	日本の東洋史学の研究史を題材として、歴史学の視座・方法について講義する。	
AB70031	史学概論C		1	1.0	1	春BC	水2	1D204	山田 重郎, 村上 宏昭	西洋史における歴史研究と歴史叙述の基本問題を考察する。	
AB70111	日本史概説1a		1	1.5	1・2	春ABC	火3	1B408	三谷 芳幸	奈良時代の政治・社会を中心に概説する。	
AB70121	日本史概説1b		1	1.5	1・2	秋ABC	火3	1B408	三谷 芳幸	平安時代の政治・社会を中心に概説する。	
AB70151	日本史概説IIIa		1	1.5	1・2	春ABC	金4	共同利用棟 A101	中野目 徹	近代・現代の日本を思想史の問題として概説する。	
AB70161	日本史概説IIIb		1	1.5	1・2	秋ABC	金4	共同利用棟 A101	中野目 徹	近代・現代の日本を思想史の問題として概説する。	
AB70211	東洋史概説a		1	1.5	1・2	春ABC	月6	1C310	上田 裕之	古代から15世紀にかけての東部ユーラシア帝国史を概観し、一般的な「中国史」像の相対化を図る。	★人文・文化学群コアカリキュラム 比較文化学類生、日本語・日本文学類生に限る。人文学類生は専門基礎科目。
AB70221	東洋史概説b		1	1.5	1・2	秋ABC	月6	1C310	上田 裕之	大清グルンDaicing Gurun(清朝、1636-1912)による東部ユーラシア統合とその動揺の経緯を具体的に解説する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB70311	オリエント史概説a		1	1.5	1・2	春ABC	木4	1H201	山田 重郎	楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前三千年紀から二千年紀前半の古代オリエント史を講義する。	
AB70321	オリエント史概説b		1	1.5	1・2	秋ABC	木4	1H201	山田 重郎	楔形文字文化圏に重点を置き、紀元前二千年紀後半から一千年紀の古代オリエント史を講義する。	★人文・文化学群コアカリキュラム 比較文化学類生、日本語・日本文化学類生に限る。人文学類生は専門基礎科目。
AB70331	ヨーロッパ史概説a		1	1.5	1・2	春ABC	金6	1C310	村上 宏昭	中近世ヨーロッパの社会史について講義する。	
AB70341	ヨーロッパ史概説b		1	1.5	1・2	秋ABC	金6	1C310	村上 宏昭	近現代ヨーロッパの社会史について講義する。	
AB70411	歴史地理学概説a		1	1.5	1・2	春ABC	月3	共同利用棟 A101	中西 僚太郎	歴史地理学とはどのような学問であるかについて、主として人口・都市・交通をテーマとして取り上げ解説する。	
AB70421	歴史地理学概説b		1	1.5	1・2	秋ABC	月3	共同利用棟 A101	中西 僚太郎	歴史地理学とはどのような学問であるかについて、主として産業・宗教・文化をテーマとして取り上げ解説する。	

考古学・民俗学(専門基礎科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB80111	先史学概説a		1	1.5	1・2	春ABC	月3	共同利用棟 A201	三宅 裕	人類史を理解するための方法・内容について具体的な事例を提示しつつ概説する。人類の誕生・進化の過程をたどり、今や人口が70億人以上になり、地球上のほぼあらゆる場所に生息するようになった私たち自身がどのような存在であるのか考える。	
AB80121	先史学概説b		1	1.5	1・2	秋ABC	月3	共同利用棟 A201	三宅 裕	人類史を理解するために先史学では何がおこなわれているのか、具体的な事例を扱いながら解説する。環境考古学と呼ばれる分野を中心に、動植物資料を対象にした古環境や生業の分析方法などについて講義する。	
AB80211	考古学概説a		1	1.5	1・2	春ABC	火3	共同利用棟 A201	常木 晃	考古学とはどのような学問か。人類の始まりから現代までを扱う考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題に言及しつつ概説する。特に、考古学の方法について扱う。	
AB80221	考古学概説b		1	1.5	1・2	秋ABC	火3	共同利用棟 A201	常木 晃	考古学とはどのような学問か。人類の始まりから現代までを扱う考古学の射程と限界について、研究の到達点と問題に言及しつつ概説する。特に、考古学によって人類の歴史の重要なエポックを語っていく。	★人文・文化学群コアカリキュラム 比較文化学類生、日本語・日本文化学類生に限る。人文学類生は専門基礎科目。
AB80311	民俗学概説a		1	1.5	1・2	春ABC	木4	1B208	中野 泰	日本の民俗学の誕生と、20世紀における展開について、柳田国男、桜田勝徳等の研究者を取り上げ、その思想と方法に焦点を当てて概説し、民俗学的思考法の課題と可能性を考察する。	★人文・文化学群コアカリキュラム 比較文化学類生、日本語・日本文化学類生に限る。人文学類生は専門基礎科目。G科目
AB80321	民俗学概説b		1	1.5	1・2	秋ABC	木4	2B411	徳丸 亜木	民俗学の理論・方法、民俗学が対象とする事象について基礎的な講義を行う。	AC20211, AC50511と同一。
AB80411	文化人類学概説a		1	1.5	1・2	春学期	集中		山崎 寿美子	諸社会は世界をどのように知覚してきたのか?理解してきたのか?文化的な活動に焦点を当てて、そこに見いだされる人間集団の根本的な問題について考察する。	
AB80421	文化人類学概説b		1	1.5	1・2	秋ABC	月6	1C210		諸社会は世界の中でどのように活動してきたのか?それはどのような技術を媒介し媒介された活動なのか?人間集団が使う道具と技術に着目して、人間の活動の根本的な問題について考察する。	後日詳細揭示

言語学(専門基礎科目)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB90111	言語学概論a		1	1.5	1	春ABC	木4	1B308	池田 潤	言語とは何かについてともに考え、言語学がどんな学問なのかを論じあう。	★人文・文化学群コアカリキュラム 比較文化学類生、日本語・日本文化学類生に限る。人文学類生は専門基礎科目。
AB90121	言語学概論b		1	1.5	1	秋ABC	木4	1B308	池田 潤	言語の音韻、語形、構文、意味を分析するための基礎知識を学び、それらを言語データに適用して初歩的な言語分析を体験する。	
AB90131	音声学概論a		1	1.5	1	春ABC	集中		福盛 貴弘	音声学は、多くの学生にとって初めて学ぶ学問である。そこで、音声学とは何であるか、その基本的なところから解説する。主に、音声の定義、音声学の各分野の説明ならびに、アクセントとイントネーションに関する講義を行なう。	
AB90141	音声学概論b		1	1.5	1	秋ABC	木5	1C306	福盛 貴弘	音声学は、世界中の言語の音声に対して対応するための学問である。そこで、母音と子音に関して、IPA(国際音声記号)の調音訓練を行ない、様々な外国語の音声を聴いて音声をIPAで表記できるようにすることを目的とする。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB90211	応用言語学概論a	1	1.5	1・2	春ABC	火3	共同利用棟A102	磐崎 弘貞, 久保田章, 卯城 祐司, 平井 明代, 小野 雄一, 田川 拓海	応用言語学全般にわたり概説する。	
AB90221	応用言語学概論b	1	1.5	1・2	秋ABC	火3	共同利用棟A102	磐崎 弘貞, 久保田章, 卯城 祐司, 平井 明代, 小野 雄一, 田川 拓海	春学期に引き続き、応用言語学全般にわたり概説する。	★人文・文化学群コアカリキュラム 比較文化学類生、日本語・日本文学類生に限る。人文学類生は専門基礎科目。
AB90311	日本語学概論a	1	1.5	1	春ABC	金2	共同利用棟A201	橋本 修	日本語学の諸領域のうち、社会的側面を中心に概説・検討する。日本語についてのアンケート実施と、その狙い・意味づけについての解説や言語施策への言及を含む。	G科目
AB90321	日本語学概論b	1	1.5	1	秋ABC	金2	共同利用棟A201	矢澤 真人	文法現象を中心に、現代日本語に見られる様々な言語現象を観察し分析することを通して、日本語研究の基本的な知識や方法を身につける。	G科目
AB90411	中国語学概論a	1	1.5	1	春ABC	木2	1B302	佐々木 勲人	中国語・中国語学についての基礎知識や研究の方法などを学ぶ。とくに中国語の発音、語彙について詳しく扱う。	
AB90421	中国語学概論b	1	1.5	1	秋ABC	木2	1B302	佐々木 勲人	中国語・中国語学についての基礎知識や研究の方法について学ぶ。とくに中国語の文法、方言について詳しく扱う。	
AB90511	英語学概論a	1	1.5	1	春ABC	火3	1B208	廣瀬 幸生	英語という言語の内奥にメスを入れるとどのような姿が見えてくるか。英語学の基礎的な知識と考え方を学ぶとともに、特に、意味が語彙・構文・音調・強勢にどのように反映されるかについて考える。	履修制限を設けることがある。
AB90521	英語学概論b	1	1.5	1	秋ABC	火3	1B208	加賀 信広	英語という言語の内奥にメスを入れるとどのような姿が見えてくるか。英語学の基礎的な知識と考え方を学ぶとともに、特に、形式が語順などの統語面や形態などの語彙面にどのように反映されるかについて考える。	★人文・文化学群コアカリキュラム 比較文化学類生、日本語・日本文学類生に限る。人文学類生は専門基礎科目。履修制限を設けることがある。
AB90611	仏語学概論a	1	1.5	1	春ABC	月3	1B203	渡邊 淳也	フランス語学を各分野にわたって概説する。フランス語の予備知識は不要であるが、授業で扱う事例については習得を期待する。	
AB90621	仏語学概論b	1	1.5	1	秋ABC	月3	1B203	渡邊 淳也	仏語学概論aにつづき、フランス語学を各分野にわたって概説する。フランス語の予備知識は不要であるが、授業で扱う事例については習得を期待する。	
AB90711	独語学概論a	1	1.5	1	春ABC	金5	1B202	伊藤 眞, 大矢 俊明	ドイツ語圏・ドイツ語に関心のある者を対象にドイツ語を学び、研究するための基本的知識・概念について講義し、ドイツ語の特徴を明らかにする。なお、CEGLOG開設の「ドイツ語基礎」を履修していなくても受講できる。	
AB90721	独語学概論b	1	1.5	1	秋ABC	金5	1B202	住大 恭康	ドイツ語圏・ドイツ語に関心のある者を対象にドイツ語を学び、研究するための基本的知識・概念について講義する。統語論・意味論・語用論などのテーマに沿ってドイツ語の特徴を明らかにする。なお、CEGLOG開設の「ドイツ語基礎」を履修していなくても受講できる。	
AB90811	露語学概論a	1	1.5	1・2	春ABC	火6	1B301	臼山 利信	ロシア語の音声と語形成を中心に概観し、それらの基礎を学習する。	
AB90821	露語学概論b	1	1.5	1・2	秋ABC	火6	1B301	臼山 利信	ロシア語の形態論と統語論を中心に概観し、それらの基礎を学習する。	

哲学(哲学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB61011	哲学特講1a	1	1.5	2 - 4	春ABC	木1	1C402	檜垣 良成	西洋哲学の奥義にテキストに即して迫る(他専攻歓迎)。	西暦奇数年度開講。
AB61021	哲学特講1b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	木1	1C402	檜垣 良成	西洋哲学の奥義に引き続きテキストに即して迫る(他専攻歓迎)。	西暦奇数年度開講。
AB61031	哲学特講11a	1	1.5	2 - 4					西洋哲学の奥義をテキストに即して極める(他専攻歓迎)。	西暦偶数年度開講。2017年度開講せず。
AB61041	哲学特講11b	1	1.5	2 - 4					西洋哲学の奥義を引き続きテキストに即して極める(他専攻歓迎)。	西暦偶数年度開講。2017年度開講せず。
AB61111	哲学史特講1a	1	1.5	2 - 4	春ABC	火2	1C305	津崎 良典	唯物論について講ずる。	西暦奇数年度開講。
AB61121	哲学史特講1b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	火2	1C305	津崎 良典	唯物論について講ずる(承前)。	西暦奇数年度開講。
AB61131	哲学史特講11a	1	1.5	2 - 4					デカルト哲学について講ずる。	西暦偶数年度開講。2017年度開講せず。
AB61141	哲学史特講11b	1	1.5	2 - 4					デカルト哲学について講ずる(承前)。	西暦偶数年度開講。2017年度開講せず。
AB61211	西洋哲学史1a	1	1.5	2 - 4	春ABC	集中		上田 徹	初期ギリシア哲学史(ミレトス派から原子論まで)。	西暦奇数年度開講。詳細後日周知
AB61221	西洋哲学史1b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	月6	1C305	上田 徹	初期ギリシア哲学史(ミレトス派から原子論まで、承前)。	西暦奇数年度開講。
AB61231	西洋哲学史11a	1	1.5	2 - 4						西暦偶数年度開講。2017年度開講せず。
AB61241	西洋哲学史11b	1	1.5	2 - 4						西暦偶数年度開講。2017年度開講せず。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB61251	西洋哲学史IIIa	1	1.5	2-4	春ABC	水3	1C403	津崎 良典	16世紀後半からデカルトまでのフランス哲学史について講ずる。	西暦奇数年度開講。
AB61261	西洋哲学史IIIb	1	1.5	2-4	秋ABC	水3	1C403	津崎 良典	デカルト以降の17世紀フランス哲学史について講ずる。	西暦奇数年度開講。
AB61271	西洋哲学史IVa	1	1.5	2-4					18世紀フランス哲学史について講ずる。	西暦偶数年度開講。 2017年度開講せず。
AB61281	西洋哲学史IVb	1	1.5	2-4					19世紀フランス哲学史について講ずる。	西暦偶数年度開講。 2017年度開講せず。
AB61351	東洋哲学史a	1	1.5	2-4	春ABC	火5	2D205	井川 義次	東西の思想交流の実情を論じる。	AC31611, AC65061と同一。 比較思想研究I(AC31191)ないし比較思想研究II(AC31201)ないし比較思想研究III(AC31211)の単位取得者は履修できない。
AB61361	東洋哲学史b	1	1.5	2-4	秋ABC	火5	2D205	井川 義次	東西の思想交流についての思想史的研究を行う。	AC31621, AC65071と同一。
AB61512	哲学演習Ia	2	1.5	2-4	春ABC	集中				詳細後日周知
AB61522	哲学演習Ib	2	1.5	2-4	秋ABC	集中				詳細後日周知
AB61532	哲学演習IIa	2	1.5	2-4	春ABC	火4	1C505	津崎 良典	デカルト『方法序説』を読む。	
AB61542	哲学演習IIb	2	1.5	2-4	秋ABC	火4	1C505	津崎 良典	デカルト『方法序説』を読む(承前)。	
AB61552	哲学演習IIIa	2	1.5	2-4	春ABC	火1	1C402	檜垣 良成	カントのテキストを丁寧に読んで現代の哲学的諸問題と対決する(初学者から。他専攻歓迎)。	
AB61562	哲学演習IIIb	2	1.5	2-4	秋ABC	火1	1C402	檜垣 良成	カントのテキストを引き続き丁寧に読んで現代の哲学的諸問題と対決する(初学者から。他専攻歓迎)。	
AB61572	哲学演習IVa	2	1.5	2-4	春ABC	月4	1C402	小石川 和永	アーレントの著書である『人間の条件(The Human Condition)』を精読することを通して、アーレントが提出する「政治」理解が今日の我々に何を語りかけるのかを考える。	
AB61582	哲学演習IVb	2	1.5	2-4	秋ABC	月4	1C402	小石川 和永	アーレントの著書である『人間の条件(The Human Condition)』を精読することを通して、アーレントが提出する「政治」理解が今日の我々に何を語りかけるのかを考える(承前)。	
AB61612	東洋哲学演習a	2	1.5	2-4	春ABC	木4	2B206	井川 義次	東西の思想交流についての文献講読を行う。	AC31702, AC65162と同一。 比較思想研究演習I(AC31392)ないし比較思想研究演習II(AC31402)ないし比較思想研究演習III(AC31412)の単位取得者は履修できない。
AB61622	東洋哲学演習b	2	1.5	2-4	秋ABC	木4	2B206	井川 義次	文献資料の解説を通して、東西の思想交流の思想史的研究を行う。	AC31712, AC65172と同一。
AB61712	西洋哲学史演習Ia	2	1.5	2-4						2017年度開講せず。
AB61722	西洋哲学史演習Ib	2	1.5	2-4						2017年度開講せず。
AB61732	西洋哲学史演習IIa	2	1.5	2-4	春ABC	金5	1C404	Chinone Patrick geb. Gruneberg	フィヒテを読みながら、意識論の根本問題を学ぶ。	
AB61742	西洋哲学史演習IIb	2	1.5	2-4	秋ABC	金5	1C404	Chinone Patrick geb. Gruneberg	フィヒテを読みながら、意識論の根本問題を学ぶ(承前)。	
AB61812	東洋哲学史演習a	2	1.5	2-4	春ABC	月3	1B304	井川 義次	中国哲学史について形成期の諸思想を取り上げ解説したい。初歩的漢文力があれば誰でも参加可能。	
AB61822	東洋哲学史演習b	2	1.5	2-4	秋ABC	月3	1B304	井川 義次	中国哲学史について発展期の諸思想を取り上げ解説したい。初歩的漢文力があれば誰でも参加可能。	
AB61912	哲学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		檜垣 良成, 津崎 良典	卒業論文の指導	
AB61922	哲学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		檜垣 良成, 津崎 良典	卒業論文のさらなる指導	
AB61938	卒業論文(哲学)	8	6.0	4	通年	随時		檜垣 良成, 津崎 良典	哲学に関する卒業論文	

哲学(倫理学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB62011	倫理学a	1	1.5	2-4	春ABC	月5	共同利用棟 A101	千葉 建	倫理学の基本問題について考察する。	
AB62021	倫理学b	1	1.5	2-4	秋ABC	月5	共同利用棟 A101	千葉 建	引き続き倫理学の基本問題について考察する。	
AB62031	倫理学特講Ia	1	1.5	3-4					倫理思想を支える諸要素のうちからひとつテーマを設定し、それに関して種々の角度から考察を試みる。資料等は授業で指示する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB62041	倫理学特講Ib	1	1.5	3・4					引き続き倫理思想を支える諸要素のうちからひとつテーマを設定し、それに関して種々の角度から考察を試みる。資料等は授業で指示する。	西暦偶数年度開講。
AB62051	倫理学特講IIa	1	1.5	3・4	春ABC	木3	1B203	桑原 直巳	倫理思想を支える諸要素のうちからひとつテーマを設定し、それに関して種々の角度から考察を試みる。資料等は授業で指示する。	西暦奇数年度開講。
AB62061	倫理学特講IIb	1	1.5	3・4	秋ABC	木3	1B203	桑原 直巳	引き続き倫理思想を支える諸要素のうちからひとつテーマを設定し、それに関して種々の角度から考察を試みる。資料等は授業で指示する。	西暦奇数年度開講。
AB62111	日本倫理思想史a	1	1.5	2 - 4	春ABC	金4	1C210	伊藤 益	浄土教における悪の問題を考察する。	
AB62121	日本倫理思想史b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	金4	1C210	伊藤 益	親鸞における悪の問題を考察する。	
AB62151	東洋倫理思想史a	1	1.5	2 - 4	春ABC	火4	1B208	佐藤 貢悦	『孫子』を取り上げ、当時の社会情勢を織り交ぜながら、これをストラテジーという現代的な視点から読み解く。	AC31981, AC65181と同一。 日本・東洋思想史研究(AC31181, AC65051, AC31601)ないし東洋倫理思想史(AB12301)ないし東洋倫理思想史a(AB62131)の単位取得者は履修できない。
AB62161	東洋倫理思想史b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	木3	2B206	巖 錫仁	江戸思想史の展開様相を幅広く考察する。同時代の中国・韓国思想との比較考察も行う。	AC31991, AC65191と同一。 東洋倫理思想史(AB12301)の単位取得者は履修できない。
AB62211	西洋倫理思想史Ia(古代・中世)	1	1.5	2 - 4	春ABC	月3	1C405	桑原 直巳	古典期からヘレニズム期にいたる古代ギリシア、および教父から中世にかけての倫理思想の展開を概観し、その意味について考察する。	
AB62221	西洋倫理思想史Ib(古代・中世)	1	1.5	2 - 4	秋ABC	月3	1C405	桑原 直巳	引き続き古典期からヘレニズム期にいたる古代ギリシア、および教父から中世にかけての倫理思想の展開を概観し、その意味について考察する。	
AB62231	西洋倫理思想史IIa(近代)	1	1.5	2 - 4	春ABC	月4	共同利用棟 A102	千葉 建	イギリス・フランス・ドイツ思想を中心に、近代の倫理学説を考察する。	
AB62241	西洋倫理思想史IIb(近代)	1	1.5	2 - 4	秋ABC	月4	共同利用棟 A102	千葉 建	引き続きイギリス・フランス・ドイツ思想を中心に、近代の倫理学説を考察する。	
AB62311	倫理思想史特講Ia	1	1.5	2 - 4	春ABC	火4	1B303	千葉 建	西洋倫理学の基本概念について思想的に考察する。	西暦奇数年度開講。
AB62321	倫理思想史特講Ib	1	1.5	2 - 4	秋ABC	火4	1B303	千葉 建	引き続き西洋倫理学の基本概念について思想的に考察する。	西暦奇数年度開講。
AB62331	倫理思想史特講IIa	1	1.5	2 - 4					西洋倫理学の基本問題について思想的に考察する。	西暦偶数年度開講。
AB62341	倫理思想史特講IIb	1	1.5	2 - 4					引き続き西洋倫理学の基本問題について思想的に考察する。	西暦偶数年度開講。
AB62512	倫理学演習Ia	2	1.5	3・4	春ABC	月2	1C206	桑原 直巳	西洋中世から近世初頭の神秘主義思想について考察する。	西暦奇数年度開講。
AB62522	倫理学演習Ib	2	1.5	3・4	秋ABC	月2	1C206	桑原 直巳	引き続き西洋中世から近世初頭の神秘主義思想について考察する。	西暦奇数年度開講。
AB62532	倫理学演習IIa	2	1.5	3・4	春ABC	火2	1B202	千葉 建	近代倫理学の代表的な文献を原典講読する。	西暦奇数年度開講。
AB62542	倫理学演習IIb	2	1.5	3・4	秋ABC	火2	1B202	千葉 建	引き続き近代倫理学の代表的な文献を原典講読する。	西暦奇数年度開講。
AB62552	倫理学演習IIIa	2	1.5	3・4	春ABC	水3	1B310	川井 博義	日本の倫理学に関する文献を精読し、倫理学の根本的問題について考える。	
AB62562	倫理学演習IIIb	2	1.5	3・4	秋ABC	水3	1B310	伊藤 益	引き続き日本の倫理学に関する文献を精読し、倫理学の根本的問題について考える。	
AB62612	日本倫理思想史演習a	2	1.5	3・4	春ABC	木5	1B409	伊藤 益	『歎異抄』の前半部を読むことをとおして、鎌倉仏教の一側面に迫る。	
AB62622	日本倫理思想史演習b	2	1.5	3・4	秋ABC	木5	1B409	伊藤 益	『歎異抄』の後半部を読むことをとおして、鎌倉仏教の一側面に迫る。	
AB62652	東洋倫理思想史演習a	2	1.5	3・4	秋ABC	火4	2D206	佐藤 貢悦	『論語集注』を講読する。本年度は顔淵篇を読む。	AC31982, AC65202と同一。 日本・東洋思想史研究演習(AC31372, AC65152, AC31692)ないし東洋倫理思想史演習(AB12042)の単位取得者は履修できない。
AB62662	東洋倫理思想史演習b	2	1.5	3・4	春ABC	木3	2D403	巖 錫仁	江戸思想史の文献資料の中で特徴的な内容のいくつかを抜粋して講読する。	AC31992, AC65212と同一。 東洋倫理思想史演習(AB12042), 東洋倫理思想史演習b(AB62642)の単位取得者は履修できない。
AB62712	西洋倫理思想史演習Ia	2	1.5	3・4					キリスト教及び西洋中世思想の歴史的展開について考察する。	西暦偶数年度開講。
AB62722	西洋倫理思想史演習Ib	2	1.5	3・4					引き続きキリスト教及び西洋中世思想の歴史的展開について考察する。	西暦偶数年度開講。
AB62732	西洋倫理思想史演習IIa	2	1.5	3・4					近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB62742	西洋倫理思想史演習Ⅱb	2	1.5	3・4					引き続き近現代倫理学の代表的な文献を原典講読する。	西暦偶数年度開講。
AB62912	倫理学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		伊藤 益, 桑原 直巳, 千葉 建	倫理学に関する卒業論文の指導を行う。	
AB62922	倫理学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		伊藤 益, 桑原 直巳, 千葉 建	引き続き倫理学に関する卒業論文の指導を行う。	
AB62938	卒業論文(倫理学)	8	6.0	4	通年	随時		伊藤 益, 桑原 直巳, 千葉 建	倫理学に関する卒業論文。	

哲学(宗教学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB63011	宗教学a	1	1.5	2・3	春ABC	金5	1C210	土井 裕人	宗教をはじめとする基本概念の成立を検討したうえで、代表的な学説をたどることによって宗教学の方法論への理解を深める。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)	
AB63021	宗教学b	1	1.5	2・3	秋ABC	金5	1C210	土井 裕人	宗教をはじめとする基本概念の成立を検討したうえで、代表的な学説をたどることによって宗教学の方法論への理解を深める。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)	
AB63031	宗教哲学a	1	1.5	2・3					主に講義形式で、多様な宗教哲学のあり方と可能性、宗教研究における宗教哲学の位置等について考察するとともに、いくつかのタイプの古典的な宗教哲学(狭義の)を紹介する。	2017年度開講せず。
AB63041	宗教哲学b	1	1.5	2・3					主に講義形式で、科学的宗教理解(研究)、形而上学、キリスト教神学などと宗教哲学との関わり、現代における宗教哲学の主要なテーマと諸潮流のいくつかについて概説する。	2017年度開講せず。
AB63051	宗教社会学a	1	1.5	2・3	春ABC	火3	2B411	山中 弘	宗教学のいくつかのアプローチを紹介し、宗教社会学の学問的位置を検討する。その上で、そのアプローチの特色を具体的事例から明らかにする。	AC31841, AC65421と同一。 比較宗教学(AC31151)ないし宗教社会学(AB13131)の単位取得者は履修できない。
AB63061	宗教社会学b	1	1.5	2・3	秋ABC	火3	2B411	山中 弘	宗教を「意味」の問題として理解する宗教社会学の理論を、具体的事例を使いつつ解説する。	AC31851, AC65431と同一。 比較宗教学(AC31151)ないし宗教社会学(AB13131)の単位取得者は履修できない。
AB63071	比較思想論a	1	1.5	2・3	春ABC	月5	1C306	小野 基	インドの哲学・宗教思想を、西洋・中国・日本等の文化圏の哲学・宗教思想とテーマ別に比較しながら論じる。	
AB63081	比較思想論b	1	1.5	2・3	秋ABC	月5	1C306	小野 基	インドの哲学・宗教思想を、西洋・中国・日本等の文化圏の哲学・宗教思想とテーマ別に比較しながら論じる。	
AB63211	東洋宗教思想史a	1	1.5	2 - 4	春ABC	木4	共同利用棟 A201	佐久間 秀範	東洋宗教という場合、インド、東南アジア諸国、および中国・チベット・韓国・日本などの東アジア諸国、すなわち仏教と関わり深い地域の宗教を指す。この講義では、仏教思想を中心にこれらの地域の宗教思想を概観する。	
AB63221	東洋宗教思想史b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	木4	共同利用棟 A201	佐久間 秀範	東洋宗教という場合、インド、東南アジア諸国、および中国・チベット・韓国・日本などの東アジア諸国、すなわち仏教と関わり深い地域の宗教を指す。この講義では、仏教思想を中心にこれらの地域の宗教思想を概観する。	
AB63231	西洋宗教思想史a	1	1.5	2 - 4	春ABC	火5	1B308	土井 裕人	明治期以降の日本の学者が西洋の宗教思想(特に神秘主義)をどのように解釈したかを通じて、宗教の「本質」がいかに捉えられようか検討する。詳細はシラバスを必ず参照すること。	
AB63241	西洋宗教思想史b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	火5	1B308	土井 裕人	春学期に続いて、明治期以降の日本の学者が西洋の宗教思想(特に神秘主義)をどのように解釈したかを通じて、宗教の「本質」がいかに捉えられようか検討する。詳細はシラバスを必ず参照すること。	
AB63251	インド・仏教思想a	1	1.5	2 - 4	春ABC	木3	共同利用棟 A201	佐久間 秀範	仏教は日本人にとってなじみ深い宗教だが、その思想を理解するためには、発祥の地であるインドの文化の中で、その意義を考える必要がある。この講義ではインド思想と仏教について総合的な理解を深めることを目指す。	
AB63261	インド・仏教思想b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	木3	共同利用棟 A201	佐久間 秀範	仏教は日本人にとってなじみ深い宗教だが、その思想を理解するためには、発祥の地であるインドの文化の中で、その意義を考える必要がある。この講義ではインド思想と仏教について総合的な理解を深めることを目指す。	
AB63412	宗教学演習Ⅰa	2	1.5	2 - 4	春ABC	月4	1B309	保呂 篤彦	一つないしいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。	
AB63422	宗教学演習Ⅰb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	月4	1B309	保呂 篤彦	一つないしいくつかのトピックについて、近代ないし現代の宗教学・宗教哲学に関するテキストを講読し、その内容について議論を行う。	
AB63432	宗教学演習Ⅱa	2	1.5	2 - 4	春ABC	木5	1C404	佐久間 秀範	サンスクリット原典講読中級。サンスクリット語の原典を日本語訳などを参照しながら読解してゆく。	
AB63442	宗教学演習Ⅱb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	木5	1C404	佐久間 秀範	サンスクリット原典講読中級。サンスクリット語の原典を日本語訳などを参照しながら読解してゆく。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB63452	宗教学演習IIIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	火4	1C404	小野 基	サンスクリットの原典講読。初等文法の修了者を対象とする。講読するテキストについては出席者の希望を勘案して決める。シラバスを参照のこと。	
AB63462	宗教学演習IIIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	火4	1C404	小野 基	サンスクリットの原典講読。初等文法の修了者を対象とする。講読するテキストについては出席者の希望を勘案して決める。シラバスを参照のこと。	
AB63472	宗教学演習IVa	2	1.5	2 - 4	春ABC	金6	1B309	土井 裕人	宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)	
AB63482	宗教学演習IVb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	金6	1B309	土井 裕人	宇宙・世界の構造と宗教思想というテーマを中心に、創造や制作といった観点から文献を精読する。演習で扱った内容は、各自の問題意識に応じていろいろな場でアウトプットされることが望ましい。電子シラバスを一読のこと。(他専攻・他学類歓迎)	
AB63612	東洋宗教思想史演習Ia	2	1.5	2 - 4					東洋宗教思想を題材に、これから論文作成に取り掛かる初級者が、研究論文を作成する手法を実践を通じて学ぶ。論述のテーマの選定、必要な資料の収集・整理、考察結果の記述など、論文作成の基礎的な方法の修得を目指す。受講者自身が資料を準備し、発表する演習形式である。	2017年度開講せず。
AB63622	東洋宗教思想史演習Ib	2	1.5	2 - 4					東洋宗教思想を題材に、これから論文作成に取り掛かる初級者が、研究論文を作成する手法を実践を通じて学ぶ。論述のテーマの選定、必要な資料の収集・整理、考察結果の記述など、論文作成の基礎的な方法の修得を目指す。受講者自身が資料を準備し、発表する演習形式である。	2017年度開講せず。
AB63632	東洋宗教思想史演習IIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	月4	1C306	小野 基	サンスクリットの初等文法を学び、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。	宗教学演習I (AB13012)、個別言語I (AB41112) ないし第2専門外国語(インド古典) I (AC41332) の既修者は履修不可。AB91412、AC41M02、AC54802と同一。
AB63642	東洋宗教思想史演習IIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	月4	1C306	小野 基	サンスクリットの初等文法を学び、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。	宗教学演習I (AB13012)、個別言語I (AB41112) ないし第2専門外国語(インド古典) I (AC41332) の既修者は履修不可。AB91422、AC41M12、AC54812と同一。
AB63652	西洋宗教思想史演習a	2	1.5	2 - 4	春ABC	火6	1B309	土井 裕人	西洋古代の宗教思想を中心に検討する。邦訳された研究書を使用し、参加者が輪番で準備したレジュメにより進める予定。電子シラバスを一読のこと。	
AB63662	西洋宗教思想史演習b	2	1.5	2 - 4	秋ABC	火6	1B309	土井 裕人	西洋古代の宗教思想を中心に検討する。邦訳された研究書を使用し、参加者が輪番で準備したレジュメにより進める予定。電子シラバスを一読のこと。	
AB63672	宗教哲学演習a	2	1.5	2 - 4	春ABC	火4	1B310	保呂 篤彦	宗教研究の方法論や宗教哲学に関係する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。	
AB63682	宗教哲学演習b	2	1.5	2 - 4	秋ABC	火4	1B310	保呂 篤彦	宗教研究の方法論や宗教哲学に関係する基本的なテキストを講読しながら、その内容について議論する。	
AB63813	宗教学実習A	3	1.5	2・3		集中		山中 弘	日本の聖地や宗教施設を訪れ、宗教の現場に接する事を目的とする。	西暦奇数年度開講。AC31893、AC65503と同一。比較宗教学実習I (AC31153) ないし宗教学実習I (AB13013) の単位取得者は履修できない。
AB63823	宗教学実習B	3	1.5	2・3					日本の聖地を訪れ、宗教の現場に接する事を目的とする。	西暦偶数年度開講。AC31963、AC65513と同一。比較宗教学実習II (AC31163) ないし宗教学実習II (AB13023) の単位取得者は履修できない。
AB63912	宗教学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		小野 基, 佐久間秀範, 保呂 篤彦, 土井 裕人	卒業論文執筆のための演習	
AB63922	宗教学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		小野 基, 佐久間秀範, 保呂 篤彦, 土井 裕人	卒業論文執筆のための演習	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB63938	卒業論文(宗教学)		8	6.0	4	通年	随時	小野 基, 佐久間秀範, 保呂 篤彦, 土井 裕人	宗教学に関する卒業論文	

史学(日本史)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB71131	日本史史料学IIa		1	1.5	2・3	春ABC	木4	1C405	浪川 健治	近世文書、とくに幕政・藩政文書の考察を行う。	AB76411, AB84231と同一。
AB71141	日本史史料学IIb		1	1.5	2・3	秋ABC	木4	1C405	浪川 健治	近世文書、とくに地方文書の読解を行う。	AB76421, AB84241と同一。
AB71151	日本史史料学IIIa		1	1.5	2・3	春ABC	金2	1B403	中野目 徹, 田中友香理	公文書を中心に近代史料の検討を行う。	
AB71161	日本史史料学IIIb		1	1.5	2・3	秋ABC	金2	1B403	中野目 徹, 田中友香理	書翰を中心に近代史料の検討を行う。	
AB71251	日本史特講IIIa		1	1.5	2-4	夏季休業中	集中			中世の政治を考察する。	
AB71261	日本史特講IIIb		1	1.5	2-4					中世の社会を考察する。	2017年度開講せず。
AB71331	日本史特講VIa		1	1.5	2-4	春ABC	火5	1C306	三谷 芳幸	律令の条文を中心に、古代の律令制の仕組みを考察する。	
AB71341	日本史特講VIb		1	1.5	2-4	秋ABC	火5	1C306	三谷 芳幸	土地制度を中心に、古代の地方支配のあり方を考察する。	
AB71472	日本史演習IVa		2	1.5	2-4	春ABC	木3	1B410	浪川 健治	天和期の弘前藩士添田儀左衛門の日記を輪読し、將軍徳川綱吉の初政期に生きた近世武士の生活と意識を、日記の中から読み取っていく。このことによって、江戸と国元である弘前における近世の武士の実像を考察する。	テキストは「添田儀左衛門日記」(岩田書院、2004年)を配布・使用する。なお、フィールド・ワークを行う
AB71482	日本史演習IVb		2	1.5	2-4	秋ABC	木3	1B410	浪川 健治	近世武士の実像と意識について、夏休みに履修者各自が関心を持った点から小論文をまとめる。秋学期はその報告と討論を行う。	履修者は、夏休みに小論文を作成、秋学期最初の授業に提出する。
AB71532	日本史演習VIa		2	1.5	2-4	春ABC	月4	1B401	三谷 芳幸	古代史の史料を輪読し、読解能力を身につける。	
AB71542	日本史演習VIb		2	1.5	2-4	秋ABC	月4	1B401	三谷 芳幸	古代史の史料を輪読し、研究方法を習得する。	
AB71552	日本史演習VIIa		2	1.5	2-4	春ABC	火4	共同利用棟 A202	中野目 徹	近代史に関わる先行研究及び共通の史料を輪読して研究方法が身につくようにする。	
AB71562	日本史演習VIIb		2	1.5	2-4	秋ABC	火4	共同利用棟 A202	中野目 徹	近代史に関わる共通の史料を輪読して研究方法が身につくようにする。	
AB71613	日本史実習A		3	1.5	2-4	秋A	応談		中野目 徹	近代・現代に関する史料の調査とフィールド・ワークを行う。	主として、日本史演習VIIaを履修および日本史演習VIIbを履修中の者を対象とする。含野外調査
AB71623	日本史実習B		3	1.5	2-4	秋学期	応談		浪川 健治	とくに、日本史演習IVaおよびbに関わる史料調査とフィールド・ワークを行う。事前学習および事後のレポート提出を必修とする。	主として、日本史演習IVaを履修および日本史演習IVbを履修中の者を対象とする。含野外調査 費用は自己負担。
AB71633	日本史実習C		3	1.5	2-4	秋学期	応談		三谷 芳幸	古代に関する史料見学とフィールド・ワークを行う。	主として、日本史演習VIaを履修および日本史演習VIbを履修中の者を対象とする。含野外調査
AB71912	日本史研究a		2	1.5	4	春ABC	随時		三谷 芳幸	卒業論文作成の指導を行う。	
AB71922	日本史研究b		2	1.5	4	秋ABC	随時		三谷 芳幸	卒業論文執筆の指導を行う。	
AB71938	卒業論文(日本史)		8	6.0	4	通年	随時		三谷 芳幸	日本史に関する卒業論文。	

史学(東洋史)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB72212	東洋史文献学Ia		2	1.5	1-3				中国史を研究する上で必要とされる、比較的平明な漢文を読み解くための基礎的能力を身につける。	2018年度より2年おき開講。 2017年度開講せず。	
AB72222	東洋史文献学Ib		2	1.5	1-3				中国史を研究する上で必要とされる、比較的平明な漢文を読み解くための実践的能力を身につける。	2018年度より2年おき開講。 2017年度開講せず。	
AB72232	東洋史文献学IIa		2	1.5	1-3				中国史を研究する上で必要とされる、比較的平明な漢文を読み解くための基礎的能力を身につける。	2016年度より2年おき開講。	
AB72242	東洋史文献学IIb		2	1.5	1-3				中国史を研究する上で必要とされる、比較的平明な漢文を読み解くための実践的能力を身につける。	2016年度より2年おき開講。	
AB72252	東洋史文献学IIIa		2	1.5	1-3	春ABC	月3	1B410	丸山 宏	中国史を研究する上で必要とされる、比較的平明な漢文を読み解くための文法事項の理解力を身につける。	2017年度より2年おき開講。
AB72262	東洋史文献学IIIb		2	1.5	1-3	秋ABC	月3	1B410	丸山 宏	中国史を研究する上で必要とされる、史料の実例を読み、比較的平明な漢文を読み解くための実践的能力を身につける。	2017年度より2年おき開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB72272	東洋史文献学IVa	2	1.5	2・3	春ABC	火5	2B206	山本 真	中国、台湾、華僑に関わる政治史、社会文化史のテキストを講読する。	西暦奇数年度開講。 AC24372, AC60782と同一。 アジアの政治と社会演習IA(AC24202)ないし中国史特講II(AB22121)の単位取得者は履修できない。
AB72282	東洋史文献学IVb	2	1.5	2・3	秋ABC	火5	2B206	山本 真	アジアの政治、社会文化に関して受講者の関心に基づき、レポーターを決め報告を行ってもらい、それを全体で議論する。	西暦奇数年度開講。 AC24382, AC60792と同一。 アジアの政治と社会演習IB(AC24212)ないし中国史特講II(AB22121)の単位取得者は履修できない。
AB72312	東洋史文献学Va	2	1.5	2・3					中国、台湾、華僑に関わる諸問題についてテキスト講読を通じて検討する。テキストはアジアの政治と社会演習Iとは異なるものなので、継続履修に差し障りはない。	西暦偶数年度開講。 AC24392, AC60802と同一。 アジアの政治と社会演習IIA(AC24222)ないし中国史文献学V(AB22252)の単位取得者は履修できない。
AB72322	東洋史文献学Vb	2	1.5	2・3					アジアの政治、社会文化に関する諸問題について、受講者がテーマを選び報告する。またこの報告に基づき討論を行う。討論のテーマはアジアの政治と社会演習IIとは異なる。	西暦偶数年度開講。 AC24402, AC60812と同一。 アジアの政治と社会演習IIB(AC24232)ないし中国史文献学V(AB22252)の単位取得者は履修できない。
AB73312	東洋史文献学VIa	2	1.5	2・3	春ABC	金5	2D306	丸山 宏	中国の宗教史に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	西暦奇数年度開講。 AC24412, AC60822と同一。 アジアの民族と文化演習IA(AC24242)ないし中国史文献学IV(AB22041)の単位取得者は履修できない。
AB73322	東洋史文献学VIb	2	1.5	2・3	秋ABC	金5	2D306	丸山 宏	中国の宗教文化に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	西暦奇数年度開講。 AC24422, AC60832と同一。 アジアの民族と文化演習IB(AC24252)ないし中国史文献学IV(AB22041)の単位取得者は履修できない。
AB73272	東洋史文献学VIIa	2	1.5	2・3					中国の民族史に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	西暦偶数年度開講。 AC24432, AC60842と同一。 アジアの民族と文化演習IIA(AC24262)ないしアジア史文献学IV(AB22842)の単位取得者は履修できない。
AB73282	東洋史文献学VIIb	2	1.5	2・3					中国の民族文化に関する漢籍、写本等の原典および論文を講読する。	西暦偶数年度開講。 AC24442, AC60852と同一。 アジアの民族と文化演習IIB(AC24272)ないしアジア史文献学IV(AB22842)の単位取得者は履修できない。
AB73212	東洋史文献学VIIIa	2	1.5	1-3					清朝の公用語である満洲語の基礎と、満洲語史料に関する基本的知識の習得を目指す。	2018年度より2年おき開講。 2017年度開講せず。
AB73222	東洋史文献学VIIIb	2	1.5	1-3					清朝の公用語である満洲語で記された史料の読解能力向上を図る。	2018年度より2年おき開講。 2017年度開講せず。
AB73232	東洋史文献学IXa	2	1.5	1-3	春ABC	木4	1B203	岩田 啓介	清朝の公用語である満洲語の基礎と、満洲語史料に関する基本的知識の習得を目指す。	2017年度より2年おき開講。
AB73242	東洋史文献学IXb	2	1.5	1-3	秋ABC	木4	1B203	岩田 啓介	史料講読を通じて、清朝の公用語である満洲語の史料読解力の向上を図る。	2017年度より2年おき開講。
AB73252	東洋史文献学Xa	2	1.5	1-3					清朝の公用語である満洲語の基礎と、満洲語史料に関する基本的知識の習得を目指す。	2016年度より2年おき開講。
AB73262	東洋史文献学Xb	2	1.5	1-3					清朝の公用語である満洲語で記された史料の読解能力向上を図る。	2016年度より2年おき開講。
AB72551	東洋史特講1a	1	1.5	2-4	春ABC	金4	2C403	丸山 宏	現代中国の宗教と民族を歴史的に検討する	AC24301, AC60701と同一。 アジアの民族と文化A(AC24071)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB72561	東洋史特講Ib	1	1.5	2-4	秋ABC	金4	2C403	丸山 宏	中国の宗教問題、宗教史にかかわるテーマを事例に則して検討する。	AC24311, AC60711と同一。 アジアの民族と文化B (AC24081)の単位取得者は履修できない。
AB72571	東洋史特講IIa	1	1.5	2-4						2017年度開講せず。
AB72581	東洋史特講IIb	1	1.5	2-4						2017年度開講せず。
AB73511	東洋史特講IIIa	1	1.5	2-4						2017年度開講せず。
AB73521	東洋史特講IIIb	1	1.5	2-4						2017年度開講せず。
AB73571	東洋史特講IVa	1	1.5	2-4					中東・中央アジア現代社会の諸問題を講義する。	西暦偶数年度開講。 AC21321, AC62131と同一。
AB73581	東洋史特講IVb	1	1.5	2-4	秋ABC	月5	8A107	塩谷 哲史	中東・中央アジアの文化/歴史を講義する。	西暦奇数年度開講。 AC21311, AC62121と同一。
AB73012	東洋史基礎演習a	2	1.5	2					中国本土(漢地)の歴史に関する概説的・講座的な論文および最新の代表的な論文を輪読し、研究動向・研究方法を検討する。さらに、学生個々の研究テーマ設定を指導する。	「東洋史文献学Ia・Ib・IIa・IIb・IIIa・IIIb」または「中国史文献学Ia・Ib」「アジア史文献学Ia・Ib」(平成27年度以前開講)を既に3.0単位以上履修済または履修中であること。 2017年度開講せず。
AB73022	東洋史基礎演習b	2	1.5	2					内陸アジアの歴史に関する概説的・講座的論文および最新の代表的な論文を輪読し、研究動向・研究方法を検討する。さらに、学生個々の研究テーマ設定を指導する。	「東洋史文献学Ia・Ib・IIa・IIb・IIIa・IIIb」または「中国史文献学Ia・Ib」「アジア史文献学Ia・Ib」(平成27年度以前開講)を既に3.0単位以上履修済または履修中であること。 2017年度開講せず。
AB72812	東洋史演習Ia	2	1.5	3	春ABC	月4	1B304	上田 裕之	東洋史(前近代)を研究しようとする学生のためのゼミナール。自らの関心に即して先行研究を調査・収集し、そこに批判的検討を加えることを通して、卒業論文に向けて自らの研究課題を明確化していくことを目標とする。備考欄の履修要件に注意すること。	「東洋史文献学Ia・Ib・IIa・IIb・IIIa・IIIb」または「中国史文献学Ia・Ib」「アジア史文献学Ia・Ib」(平成27年度以前開講)を既に3.0単位以上履修している東洋史コース3年生のみ履修を認める。
AB72822	東洋史演習Ib	2	1.5	3	秋ABC	月4	1B304	上田 裕之	東洋史(前近代)を研究しようとする学生のためのゼミナール。自らの研究課題に即して先行研究および史料を調査・収集し、そこに批判的検討を加えることを通して、卒業論文の骨格を固めることを目標とする。備考欄の履修要件に注意すること。	「東洋史文献学Ia・Ib・IIa・IIb・IIIa・IIIb」または「中国史文献学Ia・Ib」「アジア史文献学Ia・Ib」(平成27年度以前開講)を既に3.0単位以上履修している東洋史コース3年生のみ履修を認める。
AB73812	東洋史演習IIa	2	1.5	3	春ABC	火4	1B304	上田 裕之	東洋史(近現代)を研究しようとする学生のためのゼミナール。自らの関心に即して先行研究を調査・収集し、そこに批判的検討を加えることを通して、卒業論文に向けて自らの研究課題を明確化していくことを目標とする。備考欄の履修要件に注意すること。	「東洋史文献学Ia・Ib・IIa・IIb・IIIa・IIIb」または「中国史文献学Ia・Ib」「アジア史文献学Ia・Ib」(平成27年度以前開講)を既に3.0単位以上履修している東洋史コース3年生のみ履修を認める。
AB73822	東洋史演習IIb	2	1.5	3	秋ABC	火4	1B304	上田 裕之	東洋史(近現代)を研究しようとする学生のためのゼミナール。自らの研究課題に即して先行研究および史料を調査・収集し、そこに批判的検討を加えることを通して、卒業論文の骨格を固めることを目標とする。備考欄の履修要件に注意すること。	「東洋史文献学Ia・Ib・IIa・IIb・IIIa・IIIb」または「中国史文献学Ia・Ib」「アジア史文献学Ia・Ib」(平成27年度以前開講)を既に3.0単位以上履修している東洋史コース3年生のみ履修を認める。
AB72912	東洋史研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		上田 裕之	東洋史に関する卒業論文の執筆に向けて、自らの研究課題に即して具体的に先行研究や史料の扱い方を修得する。期間中に卒論構想発表会を実施する。	「東洋史演習Ia・Ib」または「中国史演習Ia・Ib」(平成27年度以前開講)を既に履修している東洋史コース4年生のみ履修を認める。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB72922	東洋史研究b		2	1.5	4	秋ABC		随時	上田 裕之	東洋史に関する卒業論文の執筆に向けて、自らの研究課題に即して具体的に先行研究や史料の扱い方を修得する。期間中に卒論中間発表会を実施する。	「東洋史演習Ia・Ib」または「中国史演習Ia・Ib」(平成27年度以前開講)を既に履修している東洋史コース4年生のみ履修を認める。
AB72938	卒業論文(東洋史)		8	6.0	4	通年		随時	上田 裕之	東洋史に関する卒業論文。	

史学(西洋史)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB74012	アッカド語初級a		2	1.5	1・2	春ABC	月3	1B301	渡井 葉子	アッカド語の初級文法を学習する。特に名詞と強動詞について学ぶ。	「オリエント史文献学Ia」の同時履修が必須。AB91512と同一。
AB74022	アッカド語初級b		2	1.5	1・2	秋ABC	月3	1B301		アッカド語の初級文法を学習する。特に弱動詞について学ぶ。	「オリエント史文献学Ib」の同時履修が必須。AB91522と同一。
AB74032	ヘブル語初級a		2	1.5	1 - 4	春ABC	月6	1B202	池田 潤	セム語の特性を概観したうえで、聖書ヘブル語の文法を学ぶ。	西暦奇数年度開講。AB91472と同一。
AB74042	ヘブル語初級b		2	1.5	1 - 4	秋ABC	月6	1B202	池田 潤	聖書ヘブル語の理解を深める。	西暦奇数年度開講。AB91482と同一。
AB74212	オリエント史文献学Ia		2	1.5	1・2	春ABC	木2	1B401	三津間 康幸	アッカド語初級文法の学習にあわせ、初歩的なアッカド語の文章講読と楔形文字解読の練習を行う。	「アッカド語初級a」を同時に受講する者かすでに受講した者に限る。
AB74222	オリエント史文献学Ib		2	1.5	1・2	秋ABC	木2	1B401		アッカド語初級文法の学習にあわせ、初歩的なアッカド語の文章講読と楔形文字解読の練習を行う。簡単な楔形文字アッカド語文書を講読する。	「アッカド語初級b」を同時に受講する者かすでに受講した者に限る。
AB74232	オリエント史文献学IIa		2	1.5	2 - 4					アッカド語中級:古バビロニア時代王碑文講読	履修は、すでに「ヘブル語・アッカド語初級」もしくは「アッカド語初級a」と「アッカド語初級b」を受講した者に限る。西暦偶数年度開講。2017年度開講せず。
AB74242	オリエント史文献学IIb		2	1.5	2 - 4					アッカド語中級:新アッシリア時代王碑文講読	履修は、すでに「ヘブル語・アッカド語初級」もしくは「アッカド語初級a」と「アッカド語初級b」を受講した者に限る。西暦偶数年度開講。2017年度開講せず。
AB74252	オリエント史文献学IIIa		2	1.5	2 - 4	春ABC	木2	1C402	山田 重郎	アッカド語中級:『ハムラビ法典』講読	履修は、すでに「ヘブル語・アッカド語初級」もしくは「アッカド語初級a」と「アッカド語初級b」を受講した者に限る。西暦奇数年度開講。
AB74262	オリエント史文献学IIIb		2	1.5	2 - 4	秋ABC	木2	1C402		アッカド語中級:古バビロニア時代書簡講読	履修は、すでに「ヘブル語・アッカド語初級」もしくは「アッカド語初級a」と「アッカド語初級b」を受講した者に限る。西暦奇数年度開講。
AB74272	オリエント史文献学IVa		2	1.5	2 - 4	秋ABC		応談		アッカド語上級:楔形文字アッカド語文書講読。	履修は、すでに「ヘブル語・アッカド語初級」もしくは「アッカド語初級a」と「アッカド語初級b」を受講した者に限る。「オリエント史文献学I」、「オリエント史文献学II」、「オリエント史文献学III」、「オリエント史文献学IIIa」、「オリエント史文献学IIIb」、「オリエント史文献学IIIa」、「オリエント史文献学IIIb」のいずれかをすでに受講していることが望ましい。西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB74282	オリエント史文献学IVb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	応談			アッカド語上級:楔形文字アッカド語文書講読。	履修は、すでに「ヘブル語・アッカド語初級」もしくは「アッカド語初級a」と「アッカド語初級b」を受講した者に限る。「オリエント史文献学II」、「オリエント史文献学III」、「オリエント史文献学IIa」、「オリエント史文献学IIb」、「オリエント史文献学IIIa」、「オリエント史文献学IIIb」のいずれかをすでに受講していることが望ましい。西暦奇数年度開講。
AB74312	オリエント史文献学Va	2	1.5	2 - 4					アッカド語上級	履修は、すでに「ヘブル語・アッカド語初級」もしくは「アッカド語初級a」と「アッカド語初級b」を受講した者に限る。「オリエント史文献学II」、「オリエント史文献学III」、「オリエント史文献学IIa」、「オリエント史文献学IIb」、「オリエント史文献学IIIa」、「オリエント史文献学IIIb」のいずれかをすでに受講していることが望ましい。西暦偶数年度開講。2017年度開講せず。
AB74322	オリエント史文献学Vb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	金6	人社B813	柴田 大輔	アッカド語上級	履修は、すでに「ヘブル語・アッカド語初級」もしくは「アッカド語初級a」と「アッカド語初級b」を受講した者に限る。「オリエント史文献学II」、「オリエント史文献学III」、「オリエント史文献学IIa」、「オリエント史文献学IIb」、「オリエント史文献学IIIa」、「オリエント史文献学IIIb」のいずれかをすでに受講していることが望ましい。西暦偶数年度開講。
AB74332	オリエント史文献学VIa	2	1.5	2 - 4					一般言語学におけるケーススタディーとして、ヘブル語に関する言語学的なトピックを扱う。	AB91472およびAB91482を受講した者に限る。西暦偶数年度開講。AB91312と同一。
AB74342	オリエント史文献学VIb	2	1.5	2 - 4					一般言語学におけるケーススタディーとして、アッカド語に関する言語学的なトピックを扱う。	AB91512およびAB91522を受講した者に限る。西暦偶数年度開講。AB91322と同一。
AB74611	オリエント史特講Ia	1	1.5	2 - 4					オリエント史に関する講義を行う。	2017年度開講せず。
AB74621	オリエント史特講Ib	1	1.5	2 - 4					オリエント史に関する講義を行う。	2017年度開講せず。
AB74631	オリエント史特講IIa	1	1.5	2 - 4	春ABC	木3	1B208	三津間 康幸	古代オリエント史に関する講義を行う。	履修は「オリエント史概説」もしくは「オリエント史概説a」、「オリエント史概説b」を受講した者に限る。西暦奇数年度開講。
AB74641	オリエント史特講IIb	1	1.5	2 - 4	秋ABC	木3	1B208		オリエント史に関する講義。	履修は「オリエント史概説」もしくは「オリエント史概説a」、「オリエント史概説b」を受講した者に限る。西暦奇数年度開講。
AB74812	オリエント史演習Ia	2	1.5	3 - 4	春ABC	火4	1B409	柴田 大輔, 山田重郎	オリエント史を研究しようとする学生のための演習。	アッカド語のほか、英語とドイツ語の読解力が必要。
AB74822	オリエント史演習Ib	2	1.5	3 - 4	秋ABC	火4	1B409	柴田 大輔, 山田重郎	オリエント史を研究しようとする学生のための演習。卒業論文において取り組む課題決定を目指す。	アッカド語のほか、英語とドイツ語の読解力が必要。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB74832	オリエント史演習IIa	2	1.5	3・4					オリエント史に関する卒業論文の作成に向けて研究発表を行い、問題点や疑問点を検討する。	西暦奇数年度開講。 2017年度開講せず。
AB74842	オリエント史演習IIb	2	1.5	3・4					古代オリエント史に関する卒業論文完成に向けて研究発表を行い、問題点・疑問点を検討する。	西暦奇数年度開講。 2017年度開講せず。
AB74852	オリエント史演習IIIa	2	1.5	3・4						2017年度より2年おき開講。 2017年度開講せず。
AB74862	オリエント史演習IIIb	2	1.5	3・4						2017年度より2年おき開講。 2017年度開講せず。
AB74912	オリエント史研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		柴田大輔 他 西洋史関係教員	オリエント史に関する卒業論文作成の指導を行う。	
AB74922	オリエント史研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		柴田大輔 他 西洋史関係教員	オリエント史に関する卒業論文執筆の指導を行う。	
AB74938	卒業論文(オリエント史)	8	6.0	4	通年	随時		柴田大輔, 山田重郎	オリエント史に関する卒業論文	
AB75012	ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読a	2	1.5	1・2	春ABC	金2	1C405	村上 宏昭	ヨーロッパ・アメリカ史に関する英語論文を講読する。	この科目の単位取得が「ヨーロッパ・アメリカ史演習Ia」～「ヨーロッパ・アメリカ史演習IVb」の履修条件になる。
AB75022	ヨーロッパ・アメリカ史基礎文献講読b	2	1.5	1・2	秋ABC	金2	1C405	村上 宏昭	ヨーロッパ・アメリカ史に関する英文研究書・論文を講読する。	この科目の単位取得が「ヨーロッパ・アメリカ史演習Ia」～「ヨーロッパ・アメリカ史演習IVb」の履修条件になる。
AB75112	ギリシャ語初級a	2	1.5	1・2	春ABC	木2	2B206	秋山 学	古典ギリシア語初等文法の概説(1)。	AB91432, AC41N02, AC54602と同一。
AB75122	ギリシャ語初級b	2	1.5	1・2	秋ABC	木2	2B206	秋山 学	古典ギリシア語初等文法の概説(2)。	AB91442, AC41N12, AC54612と同一。
AB75132	ラテン語初級a	2	1.5	1・2	春ABC	火6	2D304	秋山 学	古典ラテン語初等文法の概説(1)。	第2専門外国語(ラテン語初級)I(AC41352)、ラテン語初級(AB23302)ないし個別言語IV(AB41142)の単位取得者は履修できない。 AB91452, AC41P02, AC54702と同一。
AB75142	ラテン語初級b	2	1.5	1・2	秋ABC	火6	2D304	秋山 学	古典ラテン語初等文法の概説(2)。	第2専門外国語(ラテン語初級)I(AC41352)、ラテン語初級(AB23302)ないし個別言語IV(AB41142)の単位取得者は履修できない。 AB91462, AC41P12, AC54712と同一。
AB75212	ヨーロッパ・アメリカ史文献学Ia	2	1.5	2 - 4					歴史研究に関するドイツ語文献を講読する。	西暦偶数年度開講。 2017年度開講せず。
AB75222	ヨーロッパ・アメリカ史文献学Ib	2	1.5	2 - 4					歴史研究に関するドイツ語文献を講読する。	西暦偶数年度開講。 2017年度開講せず。
AB75232	ヨーロッパ・アメリカ史文献学IIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	木4	1B401	村上 宏昭	歴史研究に関わるドイツ語文献を講読する。	西暦奇数年度開講。
AB75242	ヨーロッパ・アメリカ史文献学IIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	木4	1B401	村上 宏昭	近代史に関するドイツ語文献を講読する。	西暦奇数年度開講。
AB75252	ヨーロッパ・アメリカ史文献学IIIa	2	1.5	2 - 4					フランス語圏文化からあるテーマを選び、演習形式で授業を行う。	西暦偶数年度開講。 AC17352, AC61562と同一。 フランス文学演習IIA(AC17072)の単位取得者は履修できない。
AB75262	ヨーロッパ・アメリカ史文献学IIIb	2	1.5	2 - 4					フランス語圏文化からあるテーマを選び、考察を深めながら演習形式で授業を行う。	西暦偶数年度開講。 AC17362, AC61572と同一。 フランス文学演習IIB(AC17082)の単位取得者は履修できない。
AB75272	ヨーロッパ・アメリカ史文献学IVa	2	1.5	2 - 4	春ABC	火1	1B401	秋山 学	ギリシア語史料講読研究。ヘロドトス『歴史』を原典で読む予定。ギリシア語初等文法既習者に限る。	
AB75282	ヨーロッパ・アメリカ史文献学IVb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	火1	1B401	秋山 学	ギリシア語史料講読研究。ギリシア語初等文法既習者に限る。テキストは前期に引き続きヘロドトス『歴史』の予定。	
AB75312	ヨーロッパ・アメリカ史文献学Va	2	1.5	2 - 4	春ABC	月3	1B401	秋山 学	ラテン語史料講読研究。コルネリウス・ネボスの伝記を教材に考えている。ラテン語初等文法既習者に限る。	
AB75322	ヨーロッパ・アメリカ史文献学Vb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	月3	1B401	秋山 学	ラテン語史料講読研究。ラテン語初等文法既習者に限る。テキストはコルネリウス・ネボス『英雄伝』の予定。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB75332	ヨーロッパ・アメリカ史文献学VIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	月2	2D407	宮崎 和夫	「太陽の沈まぬ国」であった頃のスペイン(カトリック帝国)支配下の諸地域や、他地域との関係の歴史を論じた英語またはスペイン語文献を講読する。	AC25582, AC61702と同一。 ヨーロッパの民族と歴史演習I (AC25172) ないしヨーロッパ史文献学I (AB23411)の単位取得者は履修できない。
AB75342	ヨーロッパ・アメリカ史文献学VIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	月2	2D407	宮崎 和夫	「情熱の国」スペインの、ロマンス語圏の中でも特異なイメージの形成に関連する、英語またはスペイン語で書かれた史料や文献を講読する。	AC25592, AC61712と同一。 ヨーロッパの民族と歴史演習I (AC25172) ないしヨーロッパ史文献学I (AB23411)の単位取得者は履修できない。
AB75352	ヨーロッパ・アメリカ史文献学VIIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	木3	2C403	津田 博司	近現代イギリス史(北米を含む)の英語文献講読	AC26242, AC61742と同一。
AB75362	ヨーロッパ・アメリカ史文献学VIIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	木3	2C403	津田 博司	近現代イギリス帝国史(主にカナダ・オーストラリア)の英語文献講読	AC26252, AC61752と同一。
AB75372	ヨーロッパ・アメリカ史文献学VIIIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	木2	2D205	佐藤 千登勢	「アメリカとイスラム」というテーマで、アメリカ合衆国におけるイスラムの歴史と現状について考察する。	AC26262, AC61762と同一。 アメリカの民族と歴史演習(AC26092) ないしアメリカ史文献学I (AB23711)の単位取得者は履修できない。
AB75382	ヨーロッパ・アメリカ史文献学VIIIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	木2	2D205	佐藤 千登勢	アメリカ合衆国が、これまでどのように難民を受け入れてきたのかを歴史的に検討し、現代の難民問題について理解を深める。	AC26272, AC61772と同一。 アメリカの民族と歴史演習(AC26092) ないしアメリカ史文献学I (AB23711)の単位取得者は履修できない。
AB75412	ヨーロッパ・アメリカ史文献学IXa	2	1.5	2 - 4	春ABC	木5	2D407	秋山 学	イタリア語文法の解説を交えつつ、初等者用の注釈を用いながら、ダンテ『神曲』地獄篇の第5歌より講読する。「欧米研究概論」でイタリア語初級を修めた学生には、面談の上で受講を許可する。3年次までに、ラテン語初(・中)級の履修を終えてからこの授業に出席することが望ましい。『神曲』地獄篇第28歌より読む予定。	AC25602, AC61782と同一。
AB75422	ヨーロッパ・アメリカ史文献学IXb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	木5	2D407	秋山 学	イタリア語文献講読およびダンテ研究の継続。『神曲』地獄篇第31歌の途中より読む予定。	AC25612, AC61792と同一。
AB75611	ヨーロッパ・アメリカ史特講Ia	1	1.5	2 - 4	春ABC	木4	2C403	宮崎 和夫	「太陽の沈まぬ国」であった頃のスペイン(カトリック帝国)支配下の諸地域と他地域との交流と衝突の歴史を通じて、欧米が世界と接続され始めた時代を考察する。	AC25521, AC61601と同一。 ヨーロッパの思想と文化IV (AC25301) ないしヨーロッパ史特講II (AB23521)の単位取得者は履修できない。
AB75621	ヨーロッパ・アメリカ史特講Ib	1	1.5	2 - 4	秋ABC	木4	2C403	宮崎 和夫	「情熱の国」スペインのロマンス語圏の中でも特異なイメージが、19世紀以降に形成された過程を、他の欧米諸国とりわけフランスとの関係のなかで論じる。	AC25531, AC61611と同一。 ヨーロッパの思想と文化IV (AC25301) ないしヨーロッパ史特講II (AB23521)の単位取得者は履修できない。
AB75631	ヨーロッパ・アメリカ史特講IIa	1	1.5	2 - 4	春ABC	火2	2B208	津田 博司	近現代イギリス史(北米を含む)の講義	AC26211, AC61641と同一。
AB75641	ヨーロッパ・アメリカ史特講IIb	1	1.5	2 - 4	秋ABC	火2	2B208	津田 博司	近現代イギリス帝国史(主にカナダ・オーストラリア)の講義	AC26221, AC61651と同一。
AB75651	ヨーロッパ・アメリカ史特講IIIa	1	1.5	2 - 4	春ABC	火5	2B208	佐藤 千登勢	植民地時代から19世紀前半までのアメリカ史を人種・民族に焦点を当てながら講義する。	AC26231, AC61661と同一。 アメリカ文化論II (AC26021)の単位取得者は履修できない。
AB75661	ヨーロッパ・アメリカ史特講IIIb	1	1.5	2 - 4	秋ABC	火5	2B208	佐藤 千登勢	19世紀後半から20世紀までのアメリカ史を人種・民族に焦点を当てながら講義する。	AC26241, AC61671と同一。 アメリカ文化論II (AC26021)の単位取得者は履修できない。
AB75671	ヨーロッパ・アメリカ史特講IVa	1	1.5	2 - 4	春ABC	月5	2D306	秋山 学	ヨーロッパ文化理解の基礎となる古代ギリシア・ヘレニズム文学史について、文献に基づきながら解説する。古典古代期解説を兼ねる。	AC25561, AC61681と同一。 ヨーロッパの民族と歴史IV (AC25181)の単位取得者は履修できない。
AB75681	ヨーロッパ・アメリカ史特講IVb	1	1.5	2 - 4	秋ABC	月5	2D306	秋山 学	ヨーロッパ文化理解の基礎となる古代ローマ文学史について、文献に基づきながら解説する。	AC25571, AC61691と同一。 ヨーロッパの民族と歴史IV (AC25181)の単位取得者は履修できない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB75812	ヨーロッパ・アメリカ史演習Ia	2	1.5	3・4					ヨーロッパ史を研究しようとする学生のための演習。自らの設定したテーマに即して先行研究を整理・検討する指導を行う。	平成25年度以降に入学した者に関しては「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文獻講読a」・「同b」の単位を取得した者に限る。2017年度開講せず。
AB75822	ヨーロッパ・アメリカ史演習Ib	2	1.5	3・4					ヨーロッパ史を研究しようとする学生のための演習。自らの設定したテーマに即して史料の収集・利用方法について指導する。	平成25年度以降に入学した者に関しては「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文獻講読a」・「同b」の単位を取得した者に限る。2017年度開講せず。
AB75832	ヨーロッパ・アメリカ史演習IIa	2	1.5	3・4					ヨーロッパ・アメリカ史を研究しようとする学生のための演習。自らの設定したテーマに即して先行研究を整理・検討する指導を行う。	平成25年度以降に入学した者に関しては「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文獻講読a」・「同b」の単位を取得した者に限る。2017年度開講せず。
AB75842	ヨーロッパ・アメリカ史演習IIb	2	1.5	3・4					ヨーロッパ・アメリカ史を研究しようとする学生のための演習。自らの設定したテーマに即して史料の収集・利用方法について指導する。	平成25年度以降に入学した者に関しては「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文獻講読a」・「同b」の単位を取得した者に限る。2017年度開講せず。
AB75852	ヨーロッパ・アメリカ史演習IIIa	2	1.5	3・4	春ABC	火4	10402	村上 宏昭	ヨーロッパ史を研究しようとする学生のための演習。自らの関心に即して先行研究を調査・収集し、そこに批判的検討を加えることを通して、研究課題を明確化していくことを目標とする。	平成25年度以降に入学した者に関しては「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文獻講読a」・「同b」の単位を取得した者に限る。ヨーロッパ・アメリカ史演習Ia、同IIa、同IVaと同時に履修してはならない。
AB75862	ヨーロッパ・アメリカ史演習IIIb	2	1.5	3・4	秋ABC	火4	10402	村上 宏昭	ヨーロッパ史を研究しようとする学生のための演習。自らの研究課題に即して先行研究および史料を調査・収集し、そこに批判的検討を加えることを通して、論文の骨格を固めることを目標とする。	平成25年度以降に入学した者に関しては「ヨーロッパ・アメリカ史基礎文獻講読a」・「同b」の単位を取得した者に限る。ヨーロッパ・アメリカ史演習Ib、同IIb、同IVbと同時に履修してはならない。
AB75912	ヨーロッパ・アメリカ史研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		村上 宏昭, 柴田大輔 他 西洋史関係教員	ヨーロッパ・アメリカ史に関する卒業論文作成の指導を行う。	
AB75922	ヨーロッパ・アメリカ史研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		村上 宏昭, 柴田大輔 他 西洋史関係教員	ヨーロッパ・アメリカ史に関する卒業論文執筆の指導を行う。	
AB75938	卒業論文(ヨーロッパ・アメリカ史)	8	6.0	4	通年	随時		村上 宏昭, 柴田大輔 他 西洋史関係教員	ヨーロッパ・アメリカ史に関する卒業論文	

史学(歴史地理学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB76111	日本歴史地理学講義a	1	1.5	1-3					歴史地理学の観点から、日本の社会・経済とその基盤にある地域構造を考察する。	西暦偶数年度開講。G科目
AB76121	日本歴史地理学講義b	1	1.5	1-3					歴史地理学の観点から、日本の生活文化とその基盤にある地域構造を考察する。	西暦偶数年度開講。G科目
AB76131	アジア歴史地理学講義a	1	1.5	1-3					主として中国の歴史地理的諸問題について講義する。	西暦偶数年度開講。
AB76141	アジア歴史地理学講義b	1	1.5	1-3					朝鮮半島ならびに中国東北地方の歴史地理的諸問題について講義する。	西暦偶数年度開講。
AB76151	欧米歴史地理学講義a	1	1.5	1-3	春ABC	集中		三木 一彦	ヨーロッパの歴史地理を、系統地理的な分野別に概観することによって、ヨーロッパの空間的な形成過程について概説する。	西暦奇数年度開講。4/22, 5/27, 6/10
AB76161	欧米歴史地理学講義b	1	1.5	1-3	春ABC	集中		三木 一彦	ヨーロッパの中でも、とくにフランスの歴史地理を取り上げ、その歴史的展開を時間軸に沿って概説する。	西暦奇数年度開講。6/24, 7/1, 7/8
AB76211	歴史地理学研究法a	1	1.5	1-3	春ABC	木5	10306	小口 千明	歴史地理学研究における読図や作図の方法、近代史料の扱い方について教授する。	歴史地理学特講Iの単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。
AB76221	歴史地理学研究法b	1	1.5	1-3	秋ABC	木5	10206	中西 僚太郎	歴史地理学研究における近世史料の扱い方、パソコンを用いた作図の方法、GISの活用方法について教授する。	歴史地理学特講Iの単位取得者は履修できない。西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB76311	人文地理学		1	1.5	2・3	春ABC	火1	1D201	松井 圭介	人文地理学の課題と内容、基本的な考え方などについて、位置、分布、地域、環境、景観、空間的相互作用などの主要な概念ごとに、具体的な事例をあげながら説明する。	「人文地理学 (EE21101)」を修得済みの者は履修できない。EE21131と同一。
AB76321	地誌学		1	1.5	2・3	秋ABC	火1	1D201	山下 垂紀郎	まず、地誌学的研究の基礎である各種の地域概念や地域モデルについて説明し、次に、具体的な研究事例として、おもに日本も含めたアジアの都市発展と環境問題について紹介する。	「地誌学 (EE21201)」を修得済みのものは履修できない。EE21231と同一。
AB76331	都市地理学		1	1.0	3・4	秋AB	火3	1D204	村山 祐司, 森本 健弘	都市地理学の基本的事項として、都市化、都市システム、都市の内部構造などについて、日本および世界の各地の事例を取り上げながら学習する。	「歴史地理学特講III-B」を修得済みの者は履修できない。AC22311, AC62311, EE21301と同一。
AB76341	社会地域論		1	1.0	3・4	秋AB	火2	1D204	堤 純, 呉羽 正昭	地域構造をとらえる着眼点, 具体的な研究事例について講義する。国内外の様々な地域を対象として、流通・消費活動, 生産活動, 居住問題等に関するテーマを取りあげる。	「歴史地理学特講IV-B」を修得済みのものは履修できない。1・2年生の履修は認めない。AC22411, AC62341, EE21421と同一。
AB76351	観光地域論		1	1.0	3・4	春AB	火2	1D204	呉羽 正昭	地域構造をとらえる着眼点, 具体的な研究事例について講義する。とくに、日本とヨーロッパの観光地域を対象として、その空間的展開や変容プロセスに関するテーマをとりあげる。	西暦奇数年度開講。AC22421, AC62351, EE21411と同一。
AB76411	歴史地理史料学a		1	1.5	2・3	春ABC	木4	1C405	浪川 健治	近世文書、とくに幕政・藩政文書の考察を行う。	AB71131, AB84231と同一。
AB76421	歴史地理史料学b		1	1.5	2・3	秋ABC	木4	1C405	浪川 健治	近世文書、とくに地方文書の読解を行う。	AB71141, AB84241と同一。
AB76512	歴史地理学文献演習Ia		2	1.5	2・3	春ABC	木3	1C404	中西 僚太郎	歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の方法論について解説を加える。	西暦奇数年度開講。
AB76522	歴史地理学文献演習Ib		2	1.5	2・3	秋ABC	木3	1C404	中西 僚太郎	歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の諸問題について解説を加える。	西暦奇数年度開講。
AB76532	歴史地理学文献演習IIa		2	1.5	2・3					歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の方法論について解説を加える。	西暦偶数年度開講。
AB76542	歴史地理学文献演習IIb		2	1.5	2・3					歴史地理学に関する英文のテキストを購読し、それを基に歴史地理学の諸問題について解説を加える。	西暦偶数年度開講。
AB76612	歴史地理学演習Ia		2	1.5	2・3					歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、論文の構成方法、まとめ方などを学ぶ。	西暦偶数年度開講。
AB76622	歴史地理学演習Ib		2	1.5	2・3					歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、資料の収集と解読法、図化の手法などを学ぶ。	西暦偶数年度開講。
AB76632	歴史地理学演習IIa		2	1.5	2・3	春ABC	月4	1C404	中西 僚太郎	歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、論文の構成方法、まとめ方などを学ぶ。	西暦奇数年度開講。
AB76642	歴史地理学演習IIb		2	1.5	2・3	秋ABC	月4	1C404	中西 僚太郎	歴史地理学の研究手法の習得を目的とする。学術雑誌論文の購読を通して、資料の収集と解読法、図化の手法などを学ぶ。	西暦奇数年度開講。
AB76713	歴史地理学実習A		3	1.5	2・3					歴史地理学研究に必要とされる文献調査、聞き取り調査や野外観察の方法を現地指導する。	2016年度より2年おき開講。
AB76723	歴史地理学実習B		3	1.5	2・3	春B 夏季休業中	集中		中西 僚太郎	歴史地理学研究に必要とされる文献調査、聞き取り調査や野外観察の方法を現地指導する。	2017年度より2年おき開講。 6/3, 9/26-9/29
AB76733	歴史地理学実習C		3	1.5	2・3					歴史地理学研究に必要とされる文献調査、聞き取り調査や野外観察の方法を現地指導する。	2015年度より2年おき開講。
AB76912	歴史地理学研究a		2	1.5	4	春ABC	随時		中西 僚太郎	歴史地理学コースの学生の卒論指導を春学期に即して行う。	
AB76922	歴史地理学研究b		2	1.5	4	秋ABC	随時		中西 僚太郎	歴史地理学コースの学生の卒論指導を秋学期に即して行う。	
AB76938	卒業論文 (歴史地理学)		8	6.0	4	通年	随時		中西 僚太郎	歴史地理学コースの卒業論文である。	

考古学・民俗学(先史学・考古学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考	
AB81211	先史学特講Ia		1	1.5	2 - 4				人間と動植物との関係の新しい形である農耕・牧畜について、植物の栽培に焦点を当てながら、その意義について論じていく。	2015年度より3年おき開講。	
AB81221	先史学特講Ib		1	1.5	2 - 4				人間と動植物の新しい関係である農耕牧畜について、家畜飼育に焦点を当てながら、その意義について論じる。	2015年度より3年おき開講。	
AB81231	先史学特講IIa		1	1.5	2 - 4				西アジアの新石器時代を中心に、コーカサス地方の新資料にも目を配りながら、幅広い視点から農耕・牧畜の成立過程とその拡散について論じる。	2016年度より3年おき開講。	
AB81241	先史学特講IIb		1	1.5	2 - 4				紀元前3千年紀におけるインダス文明の成立と展開、さらにはインダス文明崩壊後の新たな都市文明の成立と展開を中心として、古代の文明社会の変遷について考察する。	2016年度より3年おき開講。	
AB81251	先史学特講IIIa		1	1.5	2 - 4	春ABC	木5	1C305	三宅 裕	アナトリア(トルコ)の考古学について、西アジア全体の様相にも目を配りながら講義する。旧石器時代から新石器時代まで。	2017年度より3年おき開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB81261	先史学特講IIIb	1	1.5	2-4	秋ABC	木5	1C305	三宅 裕	アナトリア(トルコ)の考古学について、西アジア全体の様相にも目を配りながら講義する。銅石器時代から青銅器時代まで。	2017年度より3年おき開講。
AB81271	先史学特講IVa	1	1.5	2-4					もの作りの新しい技術体系であるパイロテクノロジー(熱加工技術)について、具体的事例に触れながら理解を深める。新石器時代にはすでに始まっていた銅の利用を取り上げる。	2014年度より3年おき開講。
AB81281	先史学特講IVb	1	1.5	2-4					もの作りの新しい技術体系であるパイロテクノロジー(熱加工技術)について、具体的事例に触れながら理解を深める。金や銀などの貴金属利用の歴史を取り上げる。	2014年度より3年おき開講。
AB81613	先史学実習A	3	1.5	2-4					各1週間の野外・室内実習をおこなう	2015年度より3年おき開講。
AB81623	先史学実習B	3	1.5	2-4					1週間の屋内実習を行う	2016年度より3年おき開講。
AB81633	先史学実習C	3	1.5	2-4	通年	集中		三宅 裕, 谷口 陽子	1週間の野外実習あるいは室内実習を行う。	2017年度より3年おき開講。
AB81643	先史学実習D	3	1.5	2-4					1週間の野外実習を行う。	2014年度より3年おき開講。
AB82211	考古学特講Ia	1	1.5	2-4	春ABC	火5	1B208	滝沢 誠	日本列島における国家の出現や基層文化の形成を中心テーマとし、古墳時代をめぐる諸問題について講義を行う。	西暦奇数年度開講。AC23341, AC60461と同一。 日本研究II(AC23021)の単位取得者は履修できない。
AB82221	考古学特講Ib	1	1.5	2-4	秋ABC	火5	1B208	滝沢 誠	日本列島における国家の形成を中心テーマとし、古墳時代の政治と社会について講義を行う。	西暦奇数年度開講。
AB82231	考古学特講IIa	1	1.5	2-4					東アジア世界(主に朝鮮半島)との交流をテーマとし、古墳時代の社会と文化について講義をおこなう。	西暦偶数年度開講。AC23351, AC60471と同一。 G科目 日本研究特講(AC23061)の単位取得者は履修できない。
AB82241	考古学特講IIb	1	1.5	2-4					古墳時代の鉄製武器・武具を取り上げ、それらが国家形成期の日本列島社会に果たした役割について講義をおこなう。	西暦偶数年度開講。 G科目
AB82251	考古学特講IIIa	1	1.5	2-4	春ABC	木4	1C305	常木 晃	葬送の考古学: 人はなぜ死者を埋葬するようになったのか? 他界観はいつ生まれたのか? 初期の葬送の歴史を振り返りつつ、人々の心の発達を考察する。	
AB82613	考古学実習A	3	1.5	2-4	秋B	集中		常木 晃, 滝沢 誠	1週間の野外実習を行う。	2017年度より3年おき開講。
AB82623	考古学実習B	3	1.5	2-4					1週間の野外実習を行う。	2014年度より3年おき開講。
AB82633	考古学実習C	3	1.5	2-4					1週間の野外実習を行う。	2015年度より3年おき開講。
AB82643	考古学実習D	3	1.5	2-4						2016年度より3年おき開講。
AB83111	物質資料研究法a	1	1.5	1-2	春ABC	火6	共同利用棟 A202	滝沢 誠	実物資料にふれながら、物質資料研究に必要な室内調査(実測)の基本技術を学ぶ。	
AB83121	物質資料研究法b	1	1.5	1-2	秋ABC	火6	共同利用棟 A202	滝沢 誠	実物資料にふれながら、考古学研究に必要な室内調査(拓本、写真撮影)及び野外調査(測量)の基本技術を学ぶ。	
AB83311	外書講読Ia	1	1.5	2-3	春ABC	金4	共同利用棟 A202	谷口 陽子	専門分野の英語書籍、論文を講読し、内容について議論する。要予習。	西暦奇数年度開講。
AB83321	外書講読Ib	1	1.5	2-3	秋ABC	金4	共同利用棟 A202	谷口 陽子	専門分野の英語書籍、論文を講読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。	西暦奇数年度開講。
AB83331	外書講読IIa	1	1.5	2-3					グループごとに専門分野の英語書籍、論文を講読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。	西暦偶数年度開講。
AB83341	外書講読IIb	1	1.5	2-3					グループごとに専門分野の英語書籍、論文を講読し、内容について議論する。ピア・レビュー形式。要予習。	西暦偶数年度開講。
AB83411	考古学方法論Ia	1	1.5	2-3	春ABC	金2	共同利用棟 A103	谷口 陽子	先史時代から利用されている物質を、製作技法、材料の視点から解説する。	西暦奇数年度開講。
AB83421	考古学方法論Ib	1	1.5	2-3	秋ABC	金2	共同利用棟 A103	谷口 陽子	彩色をもつ文化遺産を中心に、古典技法書と考古遺物の科学的分析による結果に触れながら考古学的な解釈を行う。	西暦奇数年度開講。
AB83431	考古学方法論IIa	1	1.5	2-3					考古学研究に用いられる自然科学的な方法論を解説する。	西暦偶数年度開講。
AB83441	考古学方法論IIb	1	1.5	2-3					考古民族学的な調査法や考古学によって明らかにされつつあるさまざまな物質生産の歴史と技術を解説する。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB83512	先史学・考古学演習Ia	2	1.5	2・3	春ABC	木2	1B310	常木 晃, 三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子	先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探究し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2017年度より3年おき開講。
AB83522	先史学・考古学演習Ib	2	1.5	2・3	秋ABC	木2	1B310	常木 晃, 三宅 裕, 滝沢 誠, 谷口 陽子	先史学、考古学に関する研究テーマを各自で探究し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2017年度より3年おき開講。
AB83532	先史学・考古学演習IIa	2	1.5	2・3					先史学・考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2014年度より3年おき開講。
AB83542	先史学・考古学演習IIb	2	1.5	2・3					先史学・考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2014年度より3年おき開講。
AB83552	先史学・考古学演習IIIa	2	1.5	2・3					先史学・考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2015年度より3年おき開講。
AB83562	先史学・考古学演習IIIb	2	1.5	2・3					先史学・考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2015年度より3年おき開講。
AB83572	先史学・考古学演習IVa	2	1.5	2・3					先史学・考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2016年度より3年おき開講。
AB83582	先史学・考古学演習IVb	2	1.5	2・3					先史学・考古学に関する研究テーマを各自で探求し、それを深化させることを目標に、ゼミ形式で演習を行う。	2016年度より3年おき開講。
AB83912	先史学・考古学研究a	2	1.5	4	春ABC	水2	1B310	常木 晃, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 三宅 裕	先史学・考古学に関する卒業論文の指導を行う。	
AB83922	先史学・考古学研究b	2	1.5	4	秋ABC	応談		常木 晃, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 三宅 裕	先史学・考古学に関する卒業論文の指導を行う。	
AB83938	卒業論文(先史学・考古学)	8	6.0	4	通年	随時		常木 晃, 滝沢 誠, 谷口 陽子, 三宅 裕	先史学・考古学に関する卒業論文。	主専攻必修科目

考古学・民俗学(民俗学・文化人類学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB84111	民俗学特講a	1	1.5	2 - 4	春ABC	木4	1B408	古家 信平	民俗学の特定トピックの論文を読み、執筆者の意図、視点、方法の学史的検討を行う。本年は「民間信仰」の研究を扱う。	
AB84121	民俗学特講b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	木4	1B408	武井 基晃	特定トピックの最新の研究事例を検討し、民俗学の理論的展望を考える。	
AB84131	民俗文化論	1	1.5	2・3	春ABC	金2	2B309	徳丸 亜木	民俗学が研究の対象として来たテーマについて掘り下げて考える。	西暦奇数年度開講。AC21221, AC62021と同一。
AB84141	民俗学方法論	1	1.5	3・4					民俗学の主要な理論と、今日的課題について掘り下げて考える。	西暦偶数年度開講。AC21231, AC62031と同一。 民俗学研究I(AC21151)ないし民俗学研究法(AB32111)の単位取得者は履修できない。
AB84151	民俗学史a	1	1.5	2 - 4					民俗学の特定のテーマについて、研究史から最新の成果まで講義する。	2017年度開講せず。
AB84161	民俗学史b	1	1.5	2 - 4	秋ABC	集中			民俗学の研究動向をふまえ、特定のテーマについて総合的に講義する。	
AB84211	民俗史料講義Ia	1	1.5	2 - 4	春ABC	火5	1C405	武井 基晃	明治時代に刊行された民俗の報告を中心に、民俗学における史料批判のあり方を検討する。	
AB84221	民俗史料講義Ib	1	1.5	2 - 4	秋ABC	火5	1C405	武井 基晃	民俗について書かれた近世の読み物を扱い、民俗学における史料批判のあり方を検討する。	
AB84231	民俗史料講義IIa	1	1.5	2 - 4	春ABC	木4	1C405	浪川 健治	近世文書、とくに幕政・藩政文書の考察を行う。	AB71131, AB76411と同一。
AB84241	民俗史料講義IIb	1	1.5	2 - 4	秋ABC	木4	1C405	浪川 健治	近世文書、とくに地方文書の読解を行う。	AB71141, AB76421と同一。
AB84251	民俗史料講義III	1	1.5	2・3	春ABC	火2	2D303	山澤 学	日本における地域史研究の視点と方法を、具体的な事例から考察する。	AC23201, AC60301と同一。 日本研究I(AC23011)ないし民俗史料学I(AB32311)の単位取得者は履修できない。
AB84261	民俗史料講義IV	1	1.5	2・3					日本の生活と文化について、民衆の視点から、具体的な事例をもとに論じる。	西暦偶数年度開講。AC23221, AC60321と同一。 日本の生活と文化(AC23031)の単位取得者は履修できない。
AB84312	民俗学研究法a	2	1.5	3	春ABC	金3	1C403	古家 信平, 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃	民俗学を専攻する3年生を主対象に課題設定のしかた、調査計画の立てかたの指導を行う。	
AB84322	民俗学研究法b	2	1.5	3	秋ABC	金3	1C403	古家 信平, 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃	民俗学を専攻する3年生を主対象に調査成果の報告のしかたや論文作成の指導を行う。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB84331	民俗学調査法I	1	1.5	2・3	春ABC	水6	1B408	古家 信平, 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃	フィールドワークの調査法について、実際に民俗調査に出るために不可欠な指導を行う。民俗学を専攻(希望)する学生を対象とする。「民俗学概説a・b」の履修が参加資格となる。	西暦奇数年度開講。
AB84341	民俗学調査法II	1	1.5	2・3					民俗学に必要なフィールドワークの方法について、実際調査を想定した指導を行う。民俗学を専攻(希望)する学生を対象とする。「民俗学概説a・b」の履修が参加資格となる。	西暦偶数年度開講。
AB84412	民俗学演習a	2	1.5	2 - 4	春ABC	木2	共同利用棟 A202	古家 信平	民俗学の最新の論文を検討する。特に論文内の問い・目的とそれらの答え・成果を明確に意識して読み、また研究史の整理のしかたを学ぶ。	AC21292, AC62102と同一。
AB84422	民俗学演習b	2	1.5	2 - 4	秋ABC	木2	共同利用棟 A202	古家 信平	問い・目的の立て方を軸に論文を読み、構成や事例の提示のしかたなど論文作成の方法を身に付ける。	
AB84432	民俗学研究演習I	2	1.5	2・3	秋ABC	金2	2D305	徳丸 亜木	民俗学の主要な研究テーマについて文献を講読する事を通じて考える。	西暦奇数年度開講。AC21272, AC62082と同一。
AB84442	民俗学研究演習II	2	1.5	3・4					民俗学の研究動向について文献を講読する事を通じて考える。	西暦偶数年度開講。AC21282, AC62092と同一。
AB84452	比較民俗学演習a	2	1.5	2 - 4	春ABC	火3	共同利用棟 A202	中野 泰	民俗学における比較の意義を、外国語文献も含めて輪読し、検討する。	AC21302, AC62112と同一。
AB84462	比較民俗学演習b	2	1.5	2 - 4	秋ABC	火3	共同利用棟 A202	中野 泰	民俗学における比較の意義を、テーマ研究発表・ディスカッションを通じて考察する。	
AB84613	民俗学実習A	3	1.5	2・3					秋に合宿してフィールドワークを行う。民俗学を専攻(希望)する学生を対象とする。「民俗学概説a・b」「民俗学調査法」の履修および事前の学習会への出席、夏季休業中に課すレポートの提出が参加資格となる。	2015年度より2年おき開講。
AB84623	民俗学実習B	3	1.5	2・3					秋に合宿してフィールドワークを行う。民俗学を専攻(希望)する学生を対象とする。「民俗学概説a・b」「民俗学調査法」の履修および事前の学習会への出席、夏季休業中に課すレポートの提出が参加資格となる。	2016年度より2年おき開講。
AB84633	民俗学実習C	3	1.5	2・3	秋AB 秋ABC	集中 水6	1B408	古家 信平, 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃	秋に合宿してフィールドワークを行う。民俗学を専攻(希望)する学生を対象とする。「民俗学概説a・b」「民俗学調査法」の履修および事前の学習会への出席、夏季休業中に課すレポートの提出が参加資格となる。	2017年度より2年おき開講。
AB85111	文化人類学講義Ia	1	1.5	2 - 4	春ABC	月5	1B208	内山田 康	人類学はフィールドワークと先行の民族誌と理論の間のインタラクティブな関係から生まれる。フィールドワークで得られたデータをどの記述概念を使って記述して、どの分析概念を使って考察するのかが、極めて重要だ。主に南アジアの民族誌を批判的に使いながら、人類学における概念の役割について考察する。	
AB85121	文化人類学講義Ib	1	1.5	2 - 4	秋ABC	月5	1B208	内山田 康	文化人類学の理論において、文化のエッセンスおよび社会の基本的な構造は自明の前提なのだろうか?まずこの前提について検討する。次にこれを前提としない様々なアプローチを批判的に考察する。	
AB85131	文化人類学講義IIa	1	1.5	2 - 4	春ABC	火3	共同利用棟 A103	オオツキ グラント ジュン	文化人類学基礎論:本講義で、文化人類学の基礎となる理論や概念を紹介する。マルクス、デュルケムの古典的社会論からブルデュー、フーコー、近年のグローバリゼーション論、ポスト・ヒューマン理論を文化人類学的事例を通して取り上げる。	
AB85141	文化人類学講義IIb	1	1.5	2 - 4	秋ABC	集中			人類学の文化への様々な接近方法について論じる。	詳細後日通知
AB85151	文化人類学講義III	1	1.5	2・3	春ABC	火2	2B508	木村 周平	古典を含む民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。	西暦奇数年度開講。AC21201, AC62001と同一。 文化人類学特講11(AB32621)の単位取得者は履修できない。
AB85161	文化人類学講義IV	1	1.5	3・4					現代社会における民族誌的事例研究に基づいて、人類学の主要テーマについて掘り下げて考える。	西暦偶数年度開講。AC21211, AC62011と同一。
AB85311	文化人類学調査法I	1	1.5	2 - 4	春ABC	水6	1B402	内山田 康, オオツキ グラント ジュン	人類学の主要な研究テーマと調査方法の関係について文献を読みつつ、大学の近くで調査を行い、様々な調査方法の応用可能性と限界について考察する。事前に「文化人類学概説a・b」を履修しておくこと。	西暦奇数年度開講。
AB85321	文化人類学調査法II	1	1.5	2 - 4					人類学の主要な研究テーマと調査方法の関係について文献を読みつつ、大学の近くで調査を行い、様々な調査方法の応用可能性と限界について考察する。事前に「文化人類学概説a・b」を履修しておくこと。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB85412	文化人類学演習Ia	2	1.5	2-4	春ABC	火5	共同利用棟A202	オオツキ グラント ジュン	文化人類学基礎論演習:本演習で、現代文化人類学の基礎となる社会論を紹介し、批判的に考察し、民族誌的事例を通して検討する。文化人類学講義IIaと同時に履修することが望ましい。	
AB85422	文化人類学演習Ib	2	1.5	2-4	秋ABC	集中			モノと人間の社会関係について多様な民族誌を取り上げてディスカッションする。	詳細後日通知
AB85432	文化人類学演習IIa	2	1.5	2-4	春ABC	月3	1C404	内山田 康	クロード・レヴィ=ストロース、ヴィクター・ターナー、マーシャル・サリンス、ピエール・ブルデュー他の古典を読みつつ、実験的民族誌を行う。	
AB85442	文化人類学演習IIb	2	1.5	2-4	秋ABC	月3	1C404	内山田 康	マリリン・ストラザン、アルフレッド・ジェル、ブルーノ・ラトゥール他の新しい古典を読みつつ、実験的民族誌を行う。	
AB85452	文化人類学研究演習I	2	1.5	2-3	秋ABC	火2	2D206	木村 周平	現代における人類学の動向を民族誌的著作の読解を通して習得する。	西暦奇数年度開講。AC21232, AC62042と同一。
AB85462	文化人類学研究演習II	2	1.5	3-4					現代における人類学の理論的方向性を、古典と現代的な著作の読解を通して学ぶ。	西暦偶数年度開講。AC21242, AC62052と同一。
AB85613	文化人類学実習A	3	1.5	2-3					フィールドワークの研究計画書を準備した後、5日~6日程度のフィールドワークを集中的に行う。その後、民族誌を執筆して発表する。春学期に文化人類学調査法を履修しておくこと。	2015年度より2年おき開講。
AB85623	文化人類学実習B	3	1.5	2-3					フィールドワークの研究計画書を準備した後、5日~6日程度のフィールドワークを集中的に行う。その後、民族誌を執筆して発表する。春学期に文化人類学調査法を履修しておくこと。	2016年度より2年おき開講。
AB85633	文化人類学実習C	3	1.5	2-3	秋A 秋ABC	集中 水6	1B404	内山田 康	フィールドワークの研究計画書を準備した後、5日~6日程度のフィールドワークを集中的に行う。その後、民族誌を執筆して発表する。春学期に文化人類学調査法を履修しておくこと。	2017年度より2年おき開講。
AB86912	民俗学・文化人類学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		古家 信平, 内山田 康, 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃, オオツキ グラント ジュン	卒業論文の執筆について調査および事例の検討など指導を行う。	
AB86922	民俗学・文化人類学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		古家 信平, 内山田 康, 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃	卒業論文の執筆、完成に向け指導を行う。	
AB86938	卒業論文(民俗学・文化人類学)	8	6.0	4	通年	随時		古家 信平, 内山田 康, 徳丸 亜木, 中野 泰, 武井 基晃	民俗学・文化人類学に関する卒業論文。	

言語学(一般言語学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB91111	実験音声学	1	1.5	2-3					音響分析をはじめとした実験音声学の手法を学び、様々な言語の音声の特徴を分析する。原則として音声学概論を履修済みの学生を対象とする。	AB92311と同一。2017年度開講せず。
AB91121	実験言語学	1	1.5	2-3	春ABC	木5	1B202	池田 潤	実験による言語学的研究の手法を身につける。	AB92321と同一。
AB91131	記述言語学a	1	1.5	2-3	春ABC	金3	1C405	池田 潤	未知の言語のデータを収集し、その音素体系を発見するための方法を身につける。	西暦奇数年度開講。
AB91141	記述言語学b	1	1.5	2-3	秋ABC	金3	1C405	池田 潤	未知の言語のデータを収集し、その文法を発見するための方法を身につける。	AB91131を履修した者に限り受講可。西暦奇数年度開講。
AB91151	歴史言語学a	1	1.5	2-3					さまざまな言語を例に、音法則と失われた言語を復元する方法を学ぶ。	西暦偶数年度開講。
AB91161	歴史言語学b	1	1.5	2-3					さまざまな言語を例に、言語変化の諸相、規則性、要因等を論じる。	AB91151を履修した者に限り受講可。西暦偶数年度開講。
AB91212	一般言語学演習Ia	2	1.5	2-4					Language Files (Ohio State University Press, 2011) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。	2016年度より2年おき開講。
AB91222	一般言語学演習Ib	2	1.5	2-4					受講生の自由研究について学生主体の演習形式で論じ合う。これにより、問題点を見いだす能力、先行研究を整理・批判する能力、新たな知見を生み出し、それを説得的に伝達する能力を身に付ける。	2016年度より2年おき開講。
AB91232	一般言語学演習IIa	2	1.5	2-4	春ABC	金5	1C401	池田 潤	Language Files (Ohio State University Press, 2011) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。	2017年度より2年おき開講。
AB91242	一般言語学演習IIb	2	1.5	2-4	秋ABC	金5	1C401	池田 潤	受講生の自由研究について学生主体の演習形式で論じ合う。これにより、問題点を見いだす能力、先行研究を整理・批判する能力、新たな知見を生み出し、それを説得的に伝達する能力を身に付ける。	2017年度より2年おき開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB91252	一般言語学演習IIIa	2	1.5	2 - 4					Language Files (Ohio State University Press, 2011) を学生主体の演習形式で講読する。これを通して言語学の諸問題を探求し、研究テーマ発掘の一助とする。	2015年度より2年おき開講。
AB91262	一般言語学演習IIIb	2	1.5	2 - 4					受講生の自由研究について学生主体の演習形式で論じ合う。これにより、問題点を見いだす能力、先行研究を整理・批判する能力、新たな知見を生み出し、それを説得的に伝達する能力を身に付ける。	2015年度より2年おき開講。
AB91312	一般言語学特殊演習Ia	2	1.5	2 - 4					一般言語学におけるケーススタディーとして、ヘブル語に関する言語学的なトピックを扱う。	AB91472およびAB91482を受講した者に限る。西暦偶数年度開講。AB74332と同一。
AB91322	一般言語学特殊演習Ib	2	1.5	2 - 4					一般言語学におけるケーススタディーとして、アッカド語に関する言語学的なトピックを扱う。	AB91512およびAB91522を受講した者に限る。西暦偶数年度開講。AB74342と同一。
AB91332	一般言語学特殊演習IIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	水3	10401	臼山 利信	ロシア語の様々な諸相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では運動の動詞の基本を学ぶ。	AB98572, AC41H22, AC55202と同一。所属主専攻の科目番号で履修登録すること。第2専門外国語(露)II(AC41282)の単位取得者は履修できない。
AB91342	一般言語学特殊演習IIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	水3	10401	臼山 利信	ロシア語の様々な諸相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では運動の動詞の基本を学ぶ。	AB98582, AC41H32, AC55212と同一。所属主専攻の科目番号で履修登録すること。第2専門外国語(露)II(AC41282)の単位取得者は履修できない。
AB91412	個別言語Ia	2	1.5	1 - 4	春ABC	月4	10306	小野 基	サンスクリットの初等文法を学び、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。	宗教学演習I(AB13012)、個別言語I(AB41112)ないし第2専門外国語(インド古典)I(AC41332)の既修者は履修不可。AB63632, AC41M02, AC54802と同一。
AB91422	個別言語Ib	2	1.5	1 - 4	秋ABC	月4	10306	小野 基	サンスクリットの初等文法を学び、アジアの諸文化の源流であるインドの文化・宗教思想を知る礎とする。	宗教学演習I(AB13012)、個別言語I(AB41112)ないし第2専門外国語(インド古典)I(AC41332)の既修者は履修不可。AB63642, AC41M12, AC54812と同一。
AB91432	個別言語IIa	2	1.5	1 - 4	春ABC	木2	2B206	秋山 学	古典ギリシア語初等文法の概説(1)。	AB75112, AC41N02, AC54602と同一。
AB91442	個別言語IIb	2	1.5	1 - 4	秋ABC	木2	2B206	秋山 学	古典ギリシア語初等文法の概説(2)。	AB75122, AC41N12, AC54612と同一。
AB91452	個別言語IIIa	2	1.5	1 - 4	春ABC	火6	2D304	秋山 学	古典ラテン語初等文法の概説(1)。	第2専門外国語(ラテン語初級)I(AC41352)、ラテン語初級(AB23302)ないし個別言語IV(AB41142)の単位取得者は履修できない。AB75132, AC41P02, AC54702と同一。
AB91462	個別言語IIIb	2	1.5	1 - 4	秋ABC	火6	2D304	秋山 学	古典ラテン語初等文法の概説(2)。	第2専門外国語(ラテン語初級)I(AC41352)、ラテン語初級(AB23302)ないし個別言語IV(AB41142)の単位取得者は履修できない。AB75142, AC41P12, AC54712と同一。
AB91472	個別言語IVa	2	1.5	1 - 4	春ABC	月6	1B202	池田 潤	セム語の特性を概観したうえで、聖書ヘブル語の文法を学ぶ。	西暦奇数年度開講。AB74032と同一。
AB91482	個別言語IVb	2	1.5	1 - 4	秋ABC	月6	1B202	池田 潤	聖書ヘブル語の理解を深める。	西暦奇数年度開講。AB74042と同一。
AB91512	個別言語Va	2	1.5	1・2	春ABC	月3	1B301	渡井 葉子	アッカド語の初級文法を学習する。特に名詞と強動詞について学ぶ。	「オリエント史文献学1a」の同時履修が必須。AB74012と同一。
AB91522	個別言語Vb	2	1.5	1・2	秋ABC	月3	1B301		アッカド語の初級文法を学習する。特に弱動詞について学ぶ。	「オリエント史文献学1b」の同時履修が必須。AB74022と同一。
AB91532	個別言語VIa	2	1.5	2・3	春ABC	月4	1B410	大塚 秀明	中国語文法の研究法について、演習形式でその基礎を学ぶ。	AB94212と同一。所属主専攻の科目番号で履修登録すること。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB91542	個別言語VIb	2	1.5	2・3	秋ABC	月4	1B410	大塚 秀明	中国語文法の研究法について、演習形式で学ぶ。	AB94222と同一。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。
AB91552	個別言語VIIa	2	1.5	2・3	春ABC	水2	1B309	増尾 弘美	現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。	AB96552, AC17332, AC61542と同一。
AB91562	個別言語VIIb	2	1.5	2・3	秋ABC	水2	1B309	増尾 弘美	現代フランス文学作品を読み、文体と語法について詳細に解説する。	AB96562, AC17342, AC61552と同一。
AB91612	個別言語IXa	2	1.5	2 - 4	春ABC	木4	1C401	アフィヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	平易なロシア語のテキストを読み、内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。	AB98512, AC41H02, AC54202と同一。 ロシア語で授業。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)IB(AC41202)の単位取得者は履修できない。
AB91622	個別言語IXb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	木4	1C401		平易なロシア語のテキストを読み、内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習Iaとは異なるテキストを使用する。	AB98522, AC41H12, AC54212と同一。 ロシア語で授業。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)IB(AC41202)の単位取得者は履修できない。
AB91912	一般言語学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		池田 潤	卒業研究の構想と資料の収集・分析に関する指導を行う。	
AB91922	一般言語学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		池田 潤	卒業論文の書き方に関する指導を行う。	
AB91938	卒業論文(一般言語学)	8	6.0	4	通年	随時		池田 潤	一般言語学に関する卒業論文。	

言語学(応用言語学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB92011	応用言語学講義Ia	1	1.5	1・2					第二言語習得研究を歴史的に概観するとともに、学習者言語について考察する。	2017年度開講せず。 西暦偶数年度開講。
AB92021	応用言語学講義Ib	1	1.5	1・2					第二言語習得および教育言語学に関する文献研究を行い、各自でその成果を発表する。	2017年度開講せず。 西暦偶数年度開講。
AB92031	応用言語学講義IIa	1	1.5	1・2	春ABC	月3	1C206	磐崎 弘貞	This course discusses various topics in applied linguistics. In so doing, each student makes a summary presentation in English on a given topic.	
AB92041	応用言語学講義IIb	1	1.5	1・2	秋ABC	月3	1C206	磐崎 弘貞	This course discusses basic concepts in vocabulary learning. In so doing, each student makes a summary presentation in English on a given topic.	
AB92051	応用言語学講義IIIa	1	1.5	1・2					社会言語学の視点やこれまでの重要な発見を、身近な言語現象を交えながら概観する。	2017年度開講せず。
AB92061	応用言語学講義IIIb	1	1.5	1・2					実際の対面コミュニケーション場面を対象とした社会言語学的研究の知見を概観する。	2017年度開講せず。
AB92071	応用言語学講義IVa	1	1.5	1・2					現代日本語の文章を中心に、文章の振る舞い・特徴を言語学的に究明する手がかりとなる言語現象である「文体」「話し言葉/書き言葉」「結束性」および、言語研究における理論・モデルについての基本的な知識を身に付ける。	2017年度開講せず。 西暦偶数年度開講。
AB92081	応用言語学講義IVb	1	1.5	1・2					現代日本語の文章を中心に、文章の振る舞い・特徴を言語学的に究明する手がかりとなる言語現象である「文体」「話し言葉/書き言葉」「結束性」や、言語研究における理論・モデルについて、実際に検証・分析を行う。	2017年度開講せず。 西暦偶数年度開講。
AB92112	外書講読Ia	2	1.5	1 - 3	春ABC	木2	1C406	小野 雄一	英語で書かれた応用言語学研究の方法論に関するテキストを講読する。テキストに書かれた英語の特徴に注意を払いつつ、応用言語学分野の研究法を理解できるようにする。	2016年度から、教職の「免許法に規定する科目」における教科に関する科目が「英語コミュニケーション」となっているので注意すること。 西暦奇数年度開講。
AB92122	外書講読Ib	2	1.5	1 - 3	秋ABC	木2	1C406	小野 雄一	英語で書かれた応用言語学研究の方法論に関する文献を講読する。テキストに書かれた英語の特徴に注意を払いつつ、応用言語学の研究手法について理解を深める。	2016年度から、教職の「免許法に規定する科目」における教科に関する科目が「英語コミュニケーション」となっているので注意すること。 西暦奇数年度開講。
AB92132	外書講読IIa	2	1.5	1 - 3					英語で書かれた応用言語学に関する基礎文献の講読を行う。応用言語学研究の基礎となる分析手法、methodologyを英文の講読を通して理解した上で、各自のテーマに基づくデータ収集、分析、考察を含めた簡単なミニリサーチを行う。今学期は特に「研究倫理」、「論文フォーマット」に関して扱っていく。	2017年度開講せず。 2016年度から、教職の「免許法に規定する科目」における教科に関する科目が「英語コミュニケーション」となっているので注意すること。 西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB92142	外書講読IIb	2	1.5	1 - 3					英語で書かれた応用言語学に関する基礎文献の講読を行う。応用言語学研究の基礎となる分析手法、methodologyを英文の講読を通して理解した上で、各自のテーマに基づくデータ収集、分析、考察を含めた簡単なミニリサーチを行う。今学期は特に量的研究、統計手法について学び、ミニリサーチの中で分析していく。	2017年度開講せず。 2016年度から、教職の「免許法に規定する科目」における教科に関する科目が「英語コミュニケーション」となっていること注意すること。 西暦偶数年度開講。
AB92212	応用言語学演習Ia	2	1.5	2・3	春ABC	木4	CA507	久保田 章	教室における英語習得研究の視点から教育言語学の研究方法について概観するとともに、語彙、文法及び4領域の習得の諸問題 について考察する。	西暦奇数年開講。
AB92222	応用言語学演習Ib	2	1.5	2・3	秋ABC	木4	CA507	久保田 章	各自の文献研究とミニリサーチを通じて、教育言語学の分野で卒業論文が執筆できるよう訓練する。	西暦奇数年開講。
AB92232	応用言語学演習IIa	2	1.5	2・3	春ABC	水3	共同利用棟 A202	卯城 祐司	教室における外国語としての英語の指導および習得について、リーディングおよび文脈における語彙理解を中心に理論と実践の両面から考察する。	
AB92242	応用言語学演習IIb	2	1.5	2・3	秋ABC	水3	共同利用棟 A202	卯城 祐司	教室における外国語としての英語の指導および習得について、リーディングおよび文脈における語彙理解の研究を中心に、各自の問題意識を基に、文献を中心としたリサーチを行う。	
AB92252	応用言語学演習IIIa	2	1.5	2・3					社会相互行為としての日常会話を精緻に観察・分析する能力を養う。	2017年度開講せず。 西暦偶数年開講。
AB92262	応用言語学演習IIIb	2	1.5	2・3					応用言語学演習IIIaで学んだ基礎知識を用いて、実際の相互行為場面を分析するフィールドワークを行う。	2017年度開講せず。 西暦偶数年開講。
AB92272	応用言語学演習IVa	2	1.5	2・3	春ABC	火6	1B202	田川 拓海	現代日本語の文章を研究する上で重要な言語現象および理論・モデルについて、文献を批判的に検討する作業を通して基本的な知識を身に付ける。	西暦奇数年開講。
AB92282	応用言語学演習IVb	2	1.5	2・3	秋ABC	火6	1B202	田川 拓海	文献調査によって、現代日本語の文章研究において何が研究課題になるのかを考える。さらに演習を通して、それらの研究課題について自ら現象の記述と分析を行う能力を身に付ける。	西暦奇数年開講。
AB92311	実験音声学	1	1.5	2・3					音響分析をはじめとした実験音声学の手法を学び、様々な言語の音声の特徴を分析する。言語学概論a/b、音声学概論a/bをすべて履修済みの学生を対象とする。	AB91111と同一。 2017年度開講せず。
AB92321	実験言語学	1	1.5	2・3	春ABC	木5	1B202	池田 潤	実験による言語学的研究の手法を身に付ける。言語学概論a/bを履修済みの学生を対象とする。	AB91121と同一。
AB92411	応用言語学特講Ia	1	1.5	3・4	春ABC	月3	1C304	平井 明代	スピーキングとライティング技能の理論的習得理論を学び、技能統合的パフォーマンス能力に関する教授法、評価について理解を深める。また、その指導法のデモンストレーションを行うことによって教授法及び評価方法に関する実践力を身に付ける。	
AB92421	応用言語学特講Ib	1	1.5	3・4	秋ABC	月3	1C304	平井 明代	スピーキングおよびライティングテストに関する論文等を読み深い知識を得る。また、パフォーマンステストを作成し、実施することで、良いテストおよび評価とは何かを考察する。	
AB92431	応用言語学特講IIa	1	1.5	3・4	春学期	集中			人が人として相互行為に参加することができるというのはいかなることか。このテーマをめぐる関連領域の研究成果を概観する。	西暦奇数年開講。
AB92441	応用言語学特講IIb	1	1.5	3・4	秋学期	集中			言語発達過程にある子どもが、養育者や周りの者との相互行為に参加する現場を詳細に分析し、人間の社会性の起源や相互行為の原初性について考える。	西暦奇数年開講。
AB92912	応用言語学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		磐崎 弘貞, 久保田章, 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海	卒業論文に関する研究指導を行う。(日程は別途提示する。)	
AB92922	応用言語学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		磐崎 弘貞, 久保田章, 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海	卒業論文に関する研究指導を行う。(日程は別途提示する。)	
AB92938	卒業論文(応用言語学)	8	6.0	4	通年	随時		磐崎 弘貞, 久保田章, 卯城 祐司, 平井 明代, 高木 智世, 小野 雄一, 田川 拓海	応用言語学に関する卒業論文。	

言語学(日本語学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB93111	日本語音韻論a	1	1.5	2・3	春ABC	月5	1C405	那須 昭夫	現代日本語の音声・音韻の特徴について、子音・母音・拍体系・アクセントの各側面にわたり解説する。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB93121	日本語音韻論b	1	1.5	2・3	秋ABC	月5	1C405	那須 昭夫	日本語音韻の史的変遷について解説する。古代語(上代・中古)および中世語を扱う。中世語については資料講読も行う。	
AB93131	日本語文法論a	1	1.5	2・3	春ABC	月3	2G407	石田 尊	現代日本語の文法について、文の基本構造、動詞の項構造とヴォイス、名詞句の機能と文法関係、テンス・アスペクトといった話題を検討していく。講義を中心とするが、各回の内容についての課題に解答する時間を設ける。	AE11E21と同一。
AB93141	日本語文法論b	1	1.5	2・3	秋ABC	月3	1B308	石田 尊	現代日本語の文法について、文の機能とモダリティ、主題ととりたて、文の階層的な構造、談話とテキストといった話題を検討していく。講義を中心とするが、各回の内容についての課題に解答する時間を設ける。	AE11E31と同一。
AB93151	日本語史a	1	1.5	2・3	春ABC	火2	1C405	大倉 浩	文献資料をひもときながら、日本語の語彙・文法の変遷を確認してゆく。いわゆる古典文法への再入門ともなる。下二段活用の「蹴る」と「係り結び」を取り上げる。	
AB93161	日本語史b	1	1.5	2・3	秋ABC	火2	1C405	大倉 浩	文献資料をひもときながら、日本語の語彙・文法の変遷を確認してゆく。助動詞の起源についての諸説、敬語の変遷を取り上げる。	
AB93211	日本語学講読Ia	1	1.5	1	春ABC	木2	1B202	大倉 浩	江戸初期刊行の『狂言記』を読む。狂言という芸能の用語を通して中・近世の日本語を考察する。狂言の歴史をたどった後、「未広がり」「釣り女」を読む。また、図書館資料見学も行う。	G科目
AB93221	日本語学講読Ib	1	1.5	1	秋ABC	木2	1B202	大倉 浩	江戸初期刊行の『狂言記』を読み、中・近世の日本語を考える。「柿山伏」「すはじかみ」「どぶかつちり」「武悪」などを読み、狂言の演技も体験する。	G科目
AB93231	日本語学講読IIa	1	1.5	2	春ABC	木5	1B402	那須 昭夫	アクセント辞典の記述を検討しながら、現代日本語(共通語)アクセントの規則性について理解を深める。	
AB93241	日本語学講読IIb	1	1.5	2	秋ABC	木5	1B402	那須 昭夫	日本語のアクセントの史的変遷ならびに方言アクセントの諸特徴について学ぶ。	
AB93251	日本語学講読IIIa	1	1.5	3	春ABC	木3	1C305	矢澤 真人	現代日本語に関する論文を読み、それを検証する方策について考える。受講者は、各自の興味のある分野について、先行研究を簡単に取りまとめた上で、それを検証する方策を提示し、受講者全員で検討を加えていく。	
AB93261	日本語学講読IIIb	1	1.5	3	秋ABC	木3	1C305	矢澤 真人	日本語の実態調査と分析方法を身につけることを目標とする。日本語学講読IIIaで設計した研究計画にそって調査・分析を行い、それが日本語研究の上でどのような意味を持つのか考える。	
AB93271	日本語学講読IVa	1	1.5	4	春ABC	金4	1B301	橋本 修	日本語の、やや専門的な論文・文献の講読。文献講読は上代語/中古語資料の文献講読を含む。検討する論文・文献の種類は受講者の背景や興味によりある程度変動する。必要に応じて、論文検索の方法についても解説し、課題を課す。	
AB93281	日本語学講読IVb	1	1.5	4	秋ABC	金4	1B301	橋本 修	日本語の、やや専門的な論文・文献の講読(上代語・中古語資料の講読を含む)。諸領域の論文を読解するのみならず、聴者の背景を理解しそれに応じた形でのプレゼンテーション、議論の練習を含む。	
AB93312	日本語学演習Ia	2	1.5	2	春ABC	金4	1C206	和氣 愛仁	コーパス言語学の基礎に関する演習。正規表現を用いた文字列検索・置換、表計算ソフトによる用例集計・分析、形態素解析器を用いた構文分析の基礎等を扱う。	
AB93322	日本語学演習Ib	2	1.5	2	秋ABC	金4	1C206	矢澤 真人	近代から現代への日本語の移り変わりについて考える。夏目漱石『坊つちゃん』を題材に、漱石の他の作品との比較、明治期の他の作家との比較、明治期から現代までの変遷などを検討して行く。なお、本授業は、日本語学演習Ia等で習得したコーパス処理の知識を持つことを前提とする。	日本語演習Ia等の授業によって、あらかじめ、コーパス調査に必要な基本的知識や技能を身につけておくこと。
AB93332	日本語学演習IIa	2	1.5	3	春ABC	木4	1C402	橋本 修	古今和歌集を中心に、平安時代の言語事項を検討する。本文校訂の確認や、変体仮名講読の作業を含む。	
AB93342	日本語学演習IIb	2	1.5	3	秋ABC	木4	1C402	橋本 修	古今和歌集を中心に、平安時代(と一部奈良時代)の言語事項を検討する。先行研究の紹介検討も行う。	
AB93352	日本語学演習IIIa	2	1.5	4	春ABC	金2	1C402	大倉 浩	天草版ESOPONO FABVLASを中心にして、中世日本語の諸問題を考える。キリシタン資料の概説から演習のポイントを説明する。	
AB93362	日本語学演習IIIb	2	1.5	4	秋ABC	金2	1C402	大倉 浩	天草版ESOPONO FABVLASを中心にして、中世日本語の諸問題を考える。参加者の調査発表から問題を広げる。	
AB93411	日本語学特講Ia	1	1.5	2・3	春ABC	水5	共同利用棟A102	北原 博雄	日本語学に関する多様なトピックを扱う。今学期は、語順、格、品詞分類について、他の言語と比較しながら日本語の性質を考える。さらに、語彙の形式化や文法化と言われる現象を日本語のデータに即して考える。	西暦奇数年度開講。
AB93421	日本語学特講Ib	1	1.5	2・3	秋ABC	木2	1B403	和氣 愛仁	日本語学に関する多様なトピックを扱う。今学期は、人工情報学(デジタル・ヒューマニティーズ)に関わる種々の基礎的技術について解説する。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AB93431	日本語学特講Ⅰa	1	1.5	2・3						2017年度より2年おき開講。 2017年度開講せず。
AB93441	日本語学特講Ⅰb	1	1.5	2・3						2017年度より2年おき開講。 2017年度開講せず。
AB93912	日本語学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		那須 昭夫, 大倉浩, 橋本 修, 矢澤真人, 和氣 愛仁	日本語学コースの卒業予定者を対象に、各受講者の課題に沿いながら、卒業論文の作成を視野に入れた研究指導を行う。	
AB93922	日本語学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		那須 昭夫, 大倉浩, 橋本 修, 矢澤真人, 和氣 愛仁	日本語学コースの卒業予定者を対象に、卒業論文の作成に向けた研究指導を行う。	
AB93938	卒業論文(日本語学)	8	6.0	4	通年	随時		那須 昭夫, 大倉浩, 橋本 修, 矢澤真人, 和氣 愛仁	日本語学コースの卒業論文。	

言語学(中国語学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
AB94011	中国の言語と文化a	1	1.5	1・2	春ABC	金5	1B402	池田 晋	「中国語」ということばを通して、中国語母語話者がどのようなものの考え方や出来事の捉え方をしているかを考え、「中国人」や「中国文化」についての理解を深める。	西暦奇数年度開講。
AB94021	中国の言語と文化b	1	1.5	1・2	秋ABC	金5	1B402	池田 晋	「中国語」ということばを通して、中国語母語話者がどのような文化的環境の中で、どのように他者と関わって生きているかを考え、「中国人」や「中国文化」について理解を深める。	西暦奇数年度開講。
AB94031	中国語文法論a	1	1.5	2・3					関連文献の講読を通して、中国語文法の基礎知識と研究方法を学ぶとともに、文法をめぐる様々な問題について考察していく。	2017年度開講せず。
AB94041	中国語文法論b	1	1.5	2・3					関連文献の講読を通して、中国語文法についての知識を身に付けるとともに、文法をめぐる様々な問題をより深く考察していく。	2017年度開講せず。
AB94051	中国語語彙論a	1	1.5	2・3					関係文献の講読を通して、中国語語彙の基礎知識や研究動向について理解を深める。	2017年度開講せず。
AB94061	中国語語彙論b	1	1.5	2・3					関係文献の講読を通して、中国語語彙についての基礎知識や研究動向について更に理解を深める。	2017年度開講せず。
AB94111	中国語学特講Ⅰa	1	1.5	3・4					中国語の研究に関するいくつかのテーマを具体的な事例を通して考える。	西暦偶数年度開講。
AB94121	中国語学特講Ⅰb	1	1.5	3・4					中国語の研究に関するいくつかのテーマを具体的な事例を通して考える。	西暦偶数年度開講。
AB94131	中国語学特講Ⅱa	1	1.5	3・4	春ABC	金3	1C505	池田 晋	中国語の研究に関するいくつかの具体的なテーマを具体的な事例を通して考える。	西暦奇数年度開講。
AB94141	中国語学特講Ⅱb	1	1.5	3・4	秋ABC	金3	1C505	池田 晋	中国語の研究に関するいくつかのテーマを具体的な事例を通して考える。	西暦奇数年度開講。
AB94212	中国語文法演習a	2	1.5	2・3	春ABC	月4	1B410	大塚 秀明	中国語文法の研究法について、演習形式でその基礎を学ぶ。	AB91532と同一。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。
AB94222	中国語文法演習b	2	1.5	2・3	秋ABC	月4	1B410	大塚 秀明	中国語文法の研究法について、演習形式で学ぶ。	AB91542と同一。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。
AB94232	中国語読解演習a	2	1.5	2・3	春ABC	火3	1C304	伊原 大策	新聞記事・小説・論説文など、様々なジャンルの文章の精読を通して、中国語読解能力の向上を目指す。それと同時に文章を読んでいく中から、語彙研究や文法研究の新しいテーマを発掘する訓練を行う。	西暦奇数年度開講。
AB94242	中国語読解演習b	2	1.5	2・3	秋ABC	火3	1C304	伊原 大策	新聞記事・小説・論説文など様々なジャンルの文章の精読を通して、中国語読解能力を更に向上させる。それと同時に文章を読んでいく中から、語彙研究や文法研究の新しいテーマを発掘する訓練を行う。	西暦奇数年度開講。
AB94252	中国語論文演習a	2	1.5	2・3					中国語の語彙や文法に関係する論文の読み方を演習形式で学ぶ。	西暦奇数年度開講。 2017年度開講せず。
AB94262	中国語論文演習b	2	1.5	2・3					中国語の語彙や文法に関係する論文の読み方、および中国語学に関するレポートや論文の書き方を演習形式で学ぶ。	西暦奇数年度開講。 2017年度開講せず。
AB94272	中国語作文演習a	2	1.5	2・3					日本語文の中国語への翻訳や、自由作文などの訓練を通して、中国語作文能力の向上を目指す。	西暦偶数年度開講。 2017年度開講せず。
AB94282	中国語作文演習b	2	1.5	2・3					日本語文の中国語への翻訳や、自由作文などの訓練を通して、中国語作文能力を向上させる。	西暦偶数年度開講。 2017年度開講せず。
AB94312	中国語学演習Ⅰa	2	1.5	3・4	春ABC	火2	1C304	佐々木 勲人	中国東南方言の基礎的構文を学ぶことを通じて、方言文法研究の手法を身につける。	西暦奇数年度開講。
AB94322	中国語学演習Ⅰb	2	1.5	3・4	秋ABC	火2	1C304	佐々木 勲人	中国東南方言の基礎的構文を学ぶことを通じて、方言文法研究の手法を身につける。	西暦奇数年度開講。
AB94332	中国語学演習Ⅱa	2	1.5	3・4					受講生一人一人が中国語の語彙や文法に関する具体的な調査テーマを定めた上で、それぞれのテーマに関する文献を読み、批判的検討を加えながら議論をおこなう。	西暦偶数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB94342	中国語学演習IIb		2	1.5	3・4				受講生一人一人が中国語の語彙や文法に関する具体的なテーマを定めた上で、電子コーパスなどを活用しながら、それぞれのテーマについて調査する。	西暦偶数年度開講。
AB94912	中国語学研究a		2	1.5	4	春ABC	随時	佐々木 勲人, 池田 晋	中国語学コースの卒業予定者を対象とし、卒業論文のテーマ選択や調査方法に関する指導をおこなう。	
AB94922	中国語学研究b		2	1.5	4	秋ABC	随時	佐々木 勲人, 池田 晋	中国語学コースの卒業予定者を対象とし、卒業論文の執筆に向けて研究指導をおこなう。	
AB94938	卒業論文(中国語学)		8	6.0	4	通年	随時	佐々木 勲人, 池田 晋	中国語学に関する卒業論文。	

言語学(英語学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB95111	英語文法論・統語論(1)a		1	1.5	1・2	春ABC	金4 共同利用棟 A201	加賀 信広	英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、動詞と前置詞に関連する事項について考察する。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95121	英語文法論・統語論(1)b		1	1.5	1・2	秋ABC	金4 共同利用棟 A201	加賀 信広	英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、名詞と形容詞に関連する事項について考察する。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95131	英語文法論・統語論(2)a		1	1.5	1・2				英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、英語の基本的な構文について考察する。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95141	英語文法論・統語論(2)b		1	1.5	1・2				英文法のわく組に生成文法を中心とした言語学の新しい知見を盛り込むことにより、体系的で魅力的な文法研究の動向を探る。とりわけ、英語の移動現象について考察する。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95151	英語意味論・語用論(1)a		1	1.5	2・3				最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として語の意味と概念理解の関係に焦点をあてる。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95161	英語意味論・語用論(1)b		1	1.5	2・3				最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として文法形式と意味・言語使用の対応関係に焦点をあてる。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95171	英語意味論・語用論(2)a		1	1.5	2・3	春ABC	火4 共同利用棟 A101	廣瀬 幸生	最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として語の意味論に焦点をあてる。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95181	英語意味論・語用論(2)b		1	1.5	2・3	秋ABC	火4 共同利用棟 A101	廣瀬 幸生	最近の意味論・語用論研究の動向を把握するとともに、具体的な言語現象の検討を通して、言語と意味・認知の関係について考察する。主として構文の意味論と語用論に焦点をあてる。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95211	英語音韻論・形態論(1)a		1	1.5	2・3	春ABC	月5 1B308	島田 雅晴	英語の形態論と音韻論に関する基本事項を題材にして生成言語学の基本概念、研究目的について学び、科学としての言語研究にふれる。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95221	英語音韻論・形態論(1)b		1	1.5	2・3	秋ABC	月5 1B308	島田 雅晴	英語の形態論と音韻論に関する基本事項を題材にして生成言語学における言語分析の方法を学ぶ。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95231	英語音韻論・形態論(2)a		1	1.5	2・3				英語の形態論と音韻論に関する基本事項を題材にして生成言語学の基本概念、研究目的について学び、科学としての言語研究にふれる。適宜問題演習を行う。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95241	英語音韻論・形態論(2)b		1	1.5	2・3				英語の形態論と音韻論に関する基本事項を題材にして生成言語学における言語分析の方法を学ぶ。適宜論文の講読も行う。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95311	英語論文講読(1)a		1	1.5	1・2	春ABC	木4 1C306	宮腰 幸一	言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学の基礎知識と科学的研究の方法論を学ぶ。	履修制限を設けることがある。受講希望者は必ず初回授業に出席すること。 西暦奇数年度開講。
AB95321	英語論文講読(1)b		1	1.5	1・2	秋ABC	木4 1C306	宮腰 幸一	春学期に引き続き、言語学の入門レベルの英文テキストの読解を通して、英語で書かれた学術論文を正確に読む力を養いながら、言語学の基礎知識と科学的研究の方法論を学ぶ。	履修制限を設けることがある。初回授業で授業の受け方について説明があるので、受講希望者は必ず初回授業に出席すること。 西暦奇数年度開講。
AB95331	英語論文講読(2)a		1	1.5	1・2				英語で書かれた文献の講読を通して、英語学・言語学の基礎知識を修得するとともに英語論文の読解力強化を図る。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95341	英語論文講読(2)b		1	1.5	1・2				英語で書かれた文献の講読を通して、英語学・言語学の基礎知識を修得するとともに、批判的に論文を読んでいく練習を行う。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95351	英語論文講読(3)a		1	1.5	2・3	春ABC	火3 1C405	山村 崇斗	英語学・言語学に関する英語で書かれた研究論文を講読し、通時的・通言語的観点から言語現象についての知識を習得することを目指す。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB95361	英語論文講読(3)b	1	1.5	2・3	秋ABC	火3	1C405	山村 崇斗	英語学・言語学に関する英語で書かれた研究論文を講読し、通時的・通言語的観点から言語現象についての発展的知識を習得することを目指す。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95371	英語論文講読(4)a	1	1.5	2・3					統語論のテキストを原書で読み、基礎知識を習得するとともに、仮説を提示し議論を組み立てる方法を学ぶ。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95381	英語論文講読(4)b	1	1.5	2・3					統語論のテキストを原書で読み、統語論の基礎的知識を習得する。英語で仮説を立て、議論を組み立てる方法を学ぶ。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95412	英語学演習(1)a	2	1.5	2-4					英語の語彙意味論について、基礎的なテキストの読解を通して学ぶ。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95422	英語学演習(1)b	2	1.5	2-4					春学期に引き続き、語彙意味論の基礎を学びながら、様々な英語現象の記述・説明を試みる。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95432	英語学演習(2)a	2	1.5	2-4	春ABC	木2	1C206	金谷 優	英語の意味論を扱った論文をもとに演習形式で全員で議論する。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95442	英語学演習(2)b	2	1.5	2-4	秋ABC	木2	1C206	金谷 優	英語の語用論を扱った論文をもとに、演習形式で全員で議論する。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95452	英語学演習(3)a	2	1.5	2-4	春ABC	火6	1B409	柳田 優子	生成文法理論の枠組みで、基礎的な論文を読みながら、英語を中心に、言語間の違いや共通性を学び、言語の普遍性と多様性についての知識を深める。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95462	英語学演習(3)b	2	1.5	2-4	秋ABC	火6	1B409	柳田 優子	生成文法理論、言語類型論の枠組みで、基礎的な論文を読みながら、英語を中心に、言語間の違いや共通性を、第一言語習得、また、言語の通時的変化の観点から学ぶ。	履修制限を設けることがある。 西暦奇数年度開講。
AB95472	英語学演習(4)a	2	1.5	2-4					英語の形と意味を扱った論文を取り上げ、学生の発表を基に、質疑応答を行い、解説を加える。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95482	英語学演習(4)b	2	1.5	2-4					英語の形と意味を扱った論文を取り上げる。学生によるプレゼン形式で授業を行い、内容に関して全員で討論する。	履修制限を設けることがある。 西暦偶数年度開講。
AB95812	英語学論文演習a	2	1.5	3	春ABC	月4	1C401	和田 尚明	言語学の論文を英語で書くための訓練を行う(基礎編)。	履修制限を設けることがある。
AB95822	英語学論文演習b	2	1.5	3	秋ABC	月4	1C401	和田 尚明	言語学の論文を英語で書くための訓練を行う(応用編)。	履修制限を設けることがある。
AB95912	英語学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		山村 崇斗, 廣瀬 幸生, 加賀 信広, 柳田 優子, 金谷 優, 宮腰 幸一, 島田 雅晴, 和田 尚明	英語学の卒業論文を書くための指導を行う(基本編)。	実施日は別に掲示する。
AB95922	英語学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		山村 崇斗, 廣瀬 幸生, 加賀 信広, 柳田 優子, 金谷 優, 宮腰 幸一, 島田 雅晴, 和田 尚明	英語学の卒業論文を書くための指導を行う(実践編)。	実施日は別に掲示する。
AB95938	卒業論文(英語学)	8	6.0	4	通年	随時		金谷 優, 廣瀬 幸生, 加賀 信広, 柳田 優子, 島田 雅晴, 宮腰 幸一, 山村 崇斗, 和田 尚明	英語学に関する卒業論文。	

言語学(仏語学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB96111	仏語音声学・音韻論a	1	1.5	1・2	春ABC	金2 集中	1B402	稲葉 梨恵	フランス語の発音の正確な認識を目的として、その基本的知識の講義・実習を行なう。	5月より開講。4月分は集中講義。
AB96121	仏語音声学・音韻論b	1	1.5	1・2	秋ABC	金2	1B402	稲葉 梨恵	仏語音声学・音韻論aにつづき、フランス語の発音の正確な認識を目的として、その基本的知識の講義・実習を行なう。	
AB96131	仏語文法論a	1	1.5	3	春ABC	月4	1B204	青木 三郎	フランス語の文法的現象をどのように記述し説明するかを考える。	
AB96141	仏語文法論b	1	1.5	3	秋ABC	月4	1B204	青木 三郎	仏語文法論aにつづき、フランス語の文法的現象をどのように記述し説明するかを考える。	
AB96151	仏語意味論a	1	1.5	3	春ABC	金2	1B404	山田 博志	意味論・語用論の基本的概念について説明する。	
AB96161	仏語意味論b	1	1.5	3	秋ABC	金2	1B404	山田 博志	意味論・語用論関連論文を講読する。	
AB96171	仏語史講義a	1	1.5	3	春ABC	火3	1B404	渡邊 淳也	フランス語の通時的変遷を理解し、その動因を考える。文献講読もあわせて行なう。	
AB96181	仏語史講義b	1	1.5	3	秋ABC	火3	1B404	渡邊 淳也	仏語史講義aにつづき、フランス語の通時的変遷を理解し、その動因を考える。文献講読もあわせて行なう。	
AB96211	仏語文法講読a	1	1.5	2	春ABC	木2	1B301	山田 博志	フランス語学の成果を取り入れながら、フランス語の主要な文法事項を正確に理解することをめざす。	
AB96221	仏語文法講読b	1	1.5	2	秋ABC	木2	1B301	山田 博志	仏語文法講読aにつづき、フランス語学の成果を取り入れながら、フランス語の主要な文法事項を正確に理解することをめざす。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB96512	仏作文会話演習Ia	2	1.5	2・3					フランス語を1年以上履修した学生を対象に、文法事項を復習しながら、簡単な和文仏訳の練習を行なう。	2017年度開講せず。
AB96522	仏作文会話演習Ib	2	1.5	2・3					仏作文会話演習Iaにつづき、文法事項を復習しながら、簡単な和文仏訳の練習を行なう。	2017年度開講せず。
AB96532	仏作文会話演習IIa	2	1.5	2・3	春ABC	月5	1C305	渡邊 淳也	対話スクリプトをもちいた口頭練習と、仏作文の演習を交互に行なう。	
AB96542	仏作文会話演習IIb	2	1.5	2・3	秋ABC	月5	1C305	渡邊 淳也	仏作文会話演習IIaにつづき、対話スクリプトをもちいた口頭練習と、仏作文の演習を交互に行なう。	
AB96552	仏語演習a	2	1.5	2・3	春ABC	水2	1B309	増尾 弘美	現代フランス文学作品を読み、文体と語法について解説する。	AB91552, AC17332, AC61542と同一。
AB96562	仏語演習b	2	1.5	2・3	秋ABC	水2	1B309	増尾 弘美	現代フランス文学作品を読み、文体と語法について詳細に解説する。	AB91562, AC17342, AC61552と同一。
AB96612	仏語学演習Ia	2	1.5	3・4					フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。	2017年度開講せず。
AB96622	仏語学演習Ib	2	1.5	3・4					仏語学演習Iaにつづき、フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。	2017年度開講せず。
AB96632	仏語学演習IIa	2	1.5	3・4	春ABC	月3	1B310	青木 三郎	フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。	
AB96642	仏語学演習IIb	2	1.5	3・4	秋ABC	月3	1B310	青木 三郎	仏語学演習IIaにつづき、フランス語学の特定の研究課題について、課題の決定の仕方、研究方法の検討の仕方、データ収集と処理に関する技術、作業仮説の立て方と検証方法について、手順を踏みながら学ぶ。	
AB96652	仏語学演習IIIa	2	1.5	3・4					現代フランス語学のさまざまなテーマについて、発表、輪読、討議をする。	2017年度開講せず。
AB96662	仏語学演習IIIb	2	1.5	3・4					仏語学演習IIIaにつづき、現代フランス語学のさまざまなテーマについて、発表、輪読、討議をする。	2017年度開講せず。
AB96672	仏語学演習IVa	2	1.5	3・4	春ABC	火4	共同利用棟 A203	木田 剛	フランス語のデータからコーパスを作成し、談話分析、語用論、会話分析、テキスト言語学を中心にした言語理論を参照しながら、そこに見られる言語現象を分析する。	
AB96682	仏語学演習IVb	2	1.5	3・4	秋ABC	火4	共同利用棟 A203	木田 剛	フランス語で書かれた、あるいはフランス語に関する言語学の古典といわれる文献を精読する。	
AB96912	仏語学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		青木 三郎, 山田博志, 渡邊 淳也	卒業論文の指導を行なう。	
AB96922	仏語学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		青木 三郎, 山田博志, 渡邊 淳也	仏語学研究aにつづき、卒業論文の指導を行なう。	
AB96938	卒業論文 (仏語学)	8	6.0	4	通年	随時		青木 三郎, 山田博志, 渡邊 淳也		

言語学(独語学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB97111	ドイツ語文法論・統語論a	1	1.5	2・3	春ABC	水3	1B201	大矢 俊明	文法論・統語論に関する一般的概念の理解を踏まえ、現代ドイツ語における様々な文法現象を取り上げる。	
AB97121	ドイツ語文法論・統語論b	1	1.5	2・3	秋ABC	水3	1B201	大矢 俊明	文法論・統語論の最近の議論を踏まえ、現代ドイツ語における様々な文法現象を扱う。	
AB97131	ドイツ語意味論・語用論a	1	1.5	2・3					現代ドイツ語に関する意味論・語用論について概説する。特に語・句・文の理解に重点を置く。	西暦偶数年度開講。
AB97141	ドイツ語意味論・語用論b	1	1.5	2・3					現代ドイツ語に関する意味論・語用論について概説する。特に発話・テキストの理解に重点を置く。	西暦偶数年度開講。
AB97171	ドイツ語音声学・音韻論a	1	1.5	2・3	春ABC	月4	1B201	シュミット マリア ガブリエラ	習得中のドイツ語を基に、ドイツ語音声の特徴について学ぶ。	ドイツ語で授業。
AB97181	ドイツ語音声学・音韻論b	1	1.5	2・3	秋ABC	月4	1B201	シュミット マリア ガブリエラ	習得中のドイツ語を基に、ドイツ語音韻論の基礎概念について学ぶ。	ドイツ語で授業。
AB97211	ドイツ語学講義Ia	1	1.5	2					ドイツ語に関するエッセイを講読し、ドイツ語力の向上を目指す。あわせてドイツ語学への橋渡しを行う。	2017年度開講せず。
AB97221	ドイツ語学講義Ib	1	1.5	2					ドイツ語に関するエッセイ、ならびに様々な種類のドイツ語テキストを精読し、ドイツ語学への橋渡しを行う。	2017年度開講せず。
AB97231	ドイツ語学講義IIa	1	1.5	2・3					語ならびに音の変遷を題材にドイツ語の歴史を論じる。	西暦偶数年度開講。
AB97241	ドイツ語学講義IIb	1	1.5	2・3					英語や日本語との比較を交えながら、語ならびに音の変遷を題材にドイツ語の歴史を論じる。	西暦偶数年度開講。
AB97251	ドイツ語学講義IIIa	1	1.5	2・3	春ABC	月3	1B303	住大 恭康	ドイツ語学におけるいくつかのトピック(時制・法など)を講義し、日本語や英語との比較対照を行う。	西暦奇数年度開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB97261	ドイツ語学講義IIIb	1	1.5	2・3	秋ABC	月3	1B303	住大 恭康	ドイツ語学におけるいくつかのトピック(態・語順など)を講義し、さらに日本語や英語との比較対照を行う。	西暦奇数年度開講。
AB97512	ドイツ語文法演習a	2	1.5	1	春ABC	木2	1C405	大矢 俊明	ドイツ語を学んだことがない者を対象に、音声・語形変化を中心にドイツ語の基礎的知識を修得する。	
AB97522	ドイツ語文法演習b	2	1.5	1	秋ABC	木2	1C405	大矢 俊明	ドイツ語について初歩的な知識がある者を対象に、語彙・配語法を中心にドイツ語の基礎的知識を修得する。	
AB97532	ドイツ語作文演習a	2	1.5	2	春ABC	火4	1C401	住大 恭康	実際にドイツ語で文を作ることに伴い、初級ドイツ語で学んだ語彙・文法事項を確認する。	
AB97542	ドイツ語作文演習b	2	1.5	2	秋ABC	火4	1C401	住大 恭康	実際にドイツ語でテキストを作成することにより、ドイツ語の語彙的・文法的知識を拡張するとともに、文章構成における留意点を確認する。	
AB97612	ドイツ語学演習Ia	2	1.5	3・4					これまでに身につけたドイツ語知識を基に、専門的テキストを精読しながらドイツ語学(特に文法論・統語論)に関する理解を深める。	西暦偶数年度開講。
AB97622	ドイツ語学演習Ib	2	1.5	3・4					これまでに身につけたドイツ語知識を基に、専門的テキストを精読しながらドイツ語学(特に意味論・語用論)に関する理解を深める。	西暦偶数年度開講。
AB97632	ドイツ語学演習IIa	2	1.5	3・4					ドイツ語に関する論文を読み、問題点を明らかにする。さらに具体的な分析作業を行い、ドイツ語文法についての理解を深める。	西暦奇数年度開講。 2017年度開講せず。
AB97642	ドイツ語学演習IIb	2	1.5	3・4					ドイツ語に関する論文を読み、内容を批判的に検討する。さらに具体的な分析作業を行い、ドイツ語や他言語についての理解を深める。	西暦奇数年度開講。 2017年度開講せず。
AB97912	ドイツ語学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		大矢 俊明, 住大 恭康	参考文献の調査やデータ収集法などに関して卒業論文執筆のための指導を行う(実施日は別に指示する)	
AB97922	ドイツ語学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		大矢 俊明, 住大 恭康	データ分析や論文構成などに関して卒業論文執筆のための指導を行う(実施日は別に指示する)	
AB97938	卒業論文(独語学)	8	6.0	4	通年	随時		大矢 俊明, 住大 恭康		

言語学(露語学)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB98111	露語文法論a	1	1.5	2	春ABC	木6	1B301	臼山 利信	ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、単数形と複数形、名詞・形容詞変化と動詞変化、動詞の体、時制について丁寧に解説する。	
AB98121	露語文法論b	1	1.5	2	秋ABC	木6	1B301	臼山 利信	ロシア語文法に関する主要事項の全体的把握を目指す。ここでは、無人称文と不定人称文、命令法、仮定法、形動詞と副動詞、関係代名詞について丁寧に解説する。	
AB98131	露語音声学・音韻論a	1	1.5	2・3	春ABC	火1		臼山 利信, 菱川 邦俊	ロシア語音声資料を適宜用いながら、概括的な内容を含むロシア語の関連文献を丁寧に読み、ロシア語の音声に関する研究のあり方を整理・検討する。	2017年度より2年おき開講。
AB98141	露語音声学・音韻論b	1	1.5	2・3	秋ABC	火1		臼山 利信, 菱川 邦俊	ロシア語音声資料を適宜用いながら、概括的な内容を含むロシア語の関連文献を丁寧に読み、ロシア語の音声に関する研究のあり方を整理・検討する。	2017年度より2年おき開講。
AB98151	露語学特講a	1	1.5	2・3					ロシア語学に関するトピックを取り上げ、ロシア語の構造と機能の特性などについて検討する。	西暦偶数年度開講。 ロシア語で授業。 2017年度開講せず。
AB98161	露語学特講b	1	1.5	2・3					ロシア語学に関するトピックを取り上げ、ロシア語の構造と機能の特性などについて検討する。露語学特講aとは異なるテキストを使用する。	西暦偶数年度開講。 ロシア語で授業。 2017年度開講せず。
AB98171	ロシアの言語と文化a	1	1.5	1・2	春BC	集中			言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を紹介し、その研究者や奥深さの一端を味わう。講師は気鋭の研究者(非常勤)が担当する。	ロシア語既習者に限定しない。 西暦奇数年度開講。 詳細後日周知
AB98181	ロシアの言語と文化b	1	1.5	1・2					言語を中心に、文学、文化、歴史、社会という5つの視点から多様な「ロシア世界」の諸相を紹介する。ロシアの言語と文化aとは、内容は異なる。	ロシア語既習者に限定しない。 2017年度開講せず。
AB98211	ロシア言語文化特講a	1	1.5	2・3	春ABC	火4	2D407	加藤 百合	ロシア現代文化(ロシア語中級)	AC25541, AC61621と同一。
AB98221	ロシア言語文化特講b	1	1.5	2・3	秋ABC	火4	2D407	加藤 百合	ロシア近代文化(ロシア語中級)	AC25551, AC61631と同一。
AB98231	スラヴの言語と文化a	1	1.5	3・4	春ABC	火2	1B301	菱川 邦俊	スラヴ諸語の中から1言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。今年度は、ブルガリア語の入門。	
AB98241	スラヴの言語と文化b	1	1.5	3・4	秋ABC	火2	1B301	菱川 邦俊	スラヴ諸語の中から1言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。今年度は、ブルガリア語の初級。	
AB98251	中央アジアの言語と文化a	1	1.5	3・4					中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。本年度はキルギス語の初級。	ロシア語既習者に限る。 2016年度より2年おき開講。
AB98261	中央アジアの言語と文化b	1	1.5	3・4					中央アジアの諸言語から一つの言語を取り上げ、その言語構造の基礎と文化を学ぶ。本年度はキルギス語の初級。	ロシア語既習者に限る。 2016年度より2年おき開講。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	教室	担当教員	授業概要	備考
AB98512	ロシア語演習 Ia	2	1.5	1・2	春ABC	木4	1C401	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	平易なロシア語のテキストを読み、内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。	AB91612, AC41H02, AC54202と同一。 ロシア語で授業。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)IB(AC41202)の単位取得者は履修できない。
AB98522	ロシア語演習 Ib	2	1.5	1・2	秋ABC	木4	1C401		平易なロシア語のテキストを読み、内容全体について要約したり、内容の一部について細かく説明したりする訓練を行う。ロシア語演習 Iaとは異なるテキストを使用する。	AB91622, AC41H12, AC54212と同一。 ロシア語で授業。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)IB(AC41202)の単位取得者は履修できない。
AB98532	ロシア語演習 IIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	火3	2D403	加藤 百合	ロシア文学講読	AC11352, AC61722と同一。
AB98542	ロシア語演習 IIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	火3	2D403	加藤 百合	ロシア文学史講読	AC11362, AC61732と同一。
AB98552	ロシア語演習 IIIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	木3	1C401	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	小説や詩などを言語材料として取り上げ、文学的表現手法について、ロシア語学的な視点からロシア語の構造と機能の相関性についての理解を深める。	西暦奇数年度開講。 ロシア語で授業。
AB98562	ロシア語演習 IIIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	木3	1C401		小説や詩などを言語材料として取り上げ、文学的表現手法について、ロシア語学的な視点からロシア語の構造と機能の相関性についての理解を深める。	西暦奇数年度開講。 ロシア語で授業。
AB98572	露語学演習 Ia	2	1.5	2 - 4	春ABC	水3	1C401	臼山 利信	ロシア語の様々な諸相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では運動の動詞の基本を学ぶ。	AB91332, AC41H22, AC55202と同一。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)II(AC41282)の単位取得者は履修できない。
AB98582	露語学演習 Ib	2	1.5	2 - 4	秋ABC	水3	1C401	臼山 利信	ロシア語の様々な諸相に、言語形式と意味機能という観点からアプローチする。この演習では運動の動詞の基本を学ぶ。	AB91342, AC41H32, AC55212と同一。 所属主専攻の科目番号で履修登録すること。 第2専門外国語(露)II(AC41282)の単位取得者は履修できない。
AB98612	露語学演習 IIa	2	1.5	2 - 4	春ABC	木2		臼山 利信, 松下聖	ロシア語と中央アジアの言語(特にキルギス)に関する対照言語学的な視点を養う。キルギス語の基本構造について整理しながら、授業を進める。	西暦奇数年度開講。
AB98622	露語学演習 IIb	2	1.5	2 - 4	秋ABC	木2		臼山 利信, 松下聖	ロシア語と中央アジアの言語(特にキルギス)に関する対照言語学的な視点を養う。キルギス語の基本構造について整理しながら、授業を進める。進度が極めて順調な場合、関連のロシア語学の論文を取り上げ、精読し、論点を整理し分析しながら、優れた点と不十分な点の双方を明らかにする力を養う。	西暦奇数年度開講。
AB98632	露語会話作文演習a	2	1.5	3・4	春AB 春C	水4	2B406	アビヤカヤ オレーシャ ヴィクトロヴナ	基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるロシア語のコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは、日常生活に役立つ表現を学ぶ。	ロシア語で授業。
AB98642	露語会話作文演習b	2	1.5	3・4	秋ABC	水4	2B406		基本文法と基本語彙の復習をしながら、さらなるコミュニケーション能力の向上を目指す。ここでは、討論に役立つ表現を中心に学ぶ。	ロシア語で授業。
AB98912	露語学研究a	2	1.5	4	春ABC	随時		臼山 利信		主専攻必修科目
AB98922	露語学研究b	2	1.5	4	秋ABC	随時		臼山 利信		主専攻必修科目
AB98938	卒業論文(露語学)	8	6.0	4	通年	随時		臼山 利信		主専攻必修科目